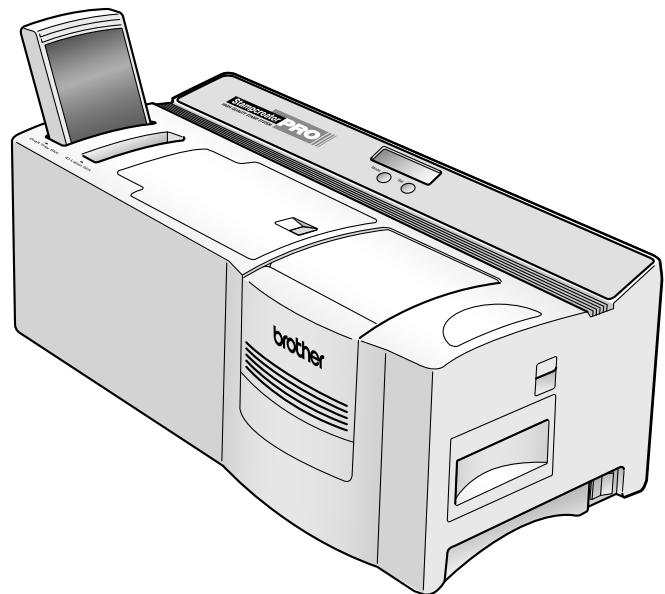


SC-2000USB

オペレーションマニュアル



brother

- ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- 本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって見るようにしてください。

はじめに

このたびは、SC-2000USBをお買い上げいただきありがとうございます。
本機はパソコンに接続して用いることにより、オリジナルスタンプを作成することが出来るスタンプ作成機です。
本書は、お使いいただくときの注意事項や簡単な操作方法を記載しています。ご使用になる前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって見るができるようにしてください。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。



- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したスタンプを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

- 著作権の対象になっている著作物は、個人的または家庭内、その他これに準じる限られた範囲内で使用する場合を除き、権利者に無断で使用することは法律で禁止されています。
- その他記載したソフトウェア名、商品名、製品名は、一般に開発元各社の商標または登録商標です。
- 付属のフォント「HG正楷書体」・「HG半古印体」を、商用を目的に使用される場合は、別途“株式会社リコー”との商用許諾契約が必要となります。











安全上のご注意

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい安全に関する重要な注意事項について、いろいろな絵表示をしております。


表示と意味は次の通りです。


 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的傷害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵表示の意味は次の通りです。

				
特定しない禁止事項	分解してはいけません	水に濡らしてはいけません	火気を近づけてはいけません	特定しない義務行為
				
電源プラグを抜いてください	アースをつないでください	特定しない危険通告	火災の危険があります	感電の危険があります





本文中の「注意」と「メモ」は以下の絵表示で表示します。

：操作上で注意しなければならないことが書いてあります。

：操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

警告

電源および電源コードについて

-  本機は、指定された電圧(100V)以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因になります。
-  付属の電源コード以外はお使用にならないでください。本機が故障する原因になることがあります。
-  感電や火災防止のため、電源コードおよび3極-2極変換アダプター(日本国内でのみ使用可)は、必ず付属のものを使用してください。アース線の接続は必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線の接続を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。
-  感電防止のため必ず保護接地を行ってください。付属の電源コードは、保護接地端子のある3極の電源コンセントに接続してください。やむを得ず2極コンセントを使用する場合は、付属の3極-2極変換アダプター(日本国内でのみ使用可)を使用して、電源コンセントの保護接地端子に変換アダプターのアース線を確実に接続してください。また、本機以外に使用しないでください。
- 保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。
- 電源コードの上に家具などの重たいものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因になります。

警告

異物が本機に入ったときは



- 万一異物が本機の内部に入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因になります。

分解しないでください



- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因になります。内部の点検・調整・修理は、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご依頼ください。(お客様による分解・改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。)

水に濡らさないでください



- コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水などを本機にかけないでください。火災・感電・故障の原因になります。万一こぼした場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご連絡ください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください



- 本機を落とす、踏むなどの強い衝撃を与えると破損することがあります。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。破損したときは、速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご連絡ください。

異常状態で使用しないでください



- 煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常な状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対に行なわないでください。

袋をかぶらないでください



- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息する恐れがあります。

キセノンユニットスロットに手を入れないでください



- キセノンユニットスロットに手を入れないでください。感電の原因になります。

フラッシュ光を直接見ないでください



- フラッシュ光を直接見ないでください。視力低下の原因になります。

インクリボンカセットカバーの下に指を入れないでください



- インクリボンカセットカバーの下に指を入れないでください。指をはさんでけがをする恐れがあります。





注意

電源および電源コード



- 電源コードを火気、熱機器に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。
- 差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードが露出、断線して、火災・感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で差し込みプラグに触らないでください。感電の恐れがあります。
- 本機を清掃等お手入れされるときは、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
- 同梱されている電源コードセットは本製品専用です。本製品以外には使用しないで下さい。
- 本製品を含め、多数の周辺機器をパソコンにつないでいる場合は、本製品の金属部分に触れると電気を感じる場合があります。

サーマルヘッドについて



- サーマルヘッドに直接手を触れないでください。火傷の原因になることがあります。

インク・ペン等について



- スタンプインク、スタンプ修正ペン、サーマルヘッドクリーニングペンを口に入れたり、目や皮膚につけないでください。
- スタンプ修正ペン、サーマルヘッドクリーニングペンを火中に投じないでください。

その他使用上のご注意

- 本体は安定した水平面に設置してください。
- 本機のお手入れには、シンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発性の溶剤を使わないでください。塗装はげやキズの原因になります。
- 汚れは柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- 本体と付属品は、直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど湿度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。ほこりや塵によってスタンプのイメージが損なわれることがあります。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 本体を持ち上げる場合は、指定した部分以外はつかまないでください。
- インクリボンカセットカバーやスタンプカセットカバーを開けたまま、またはキセノンランプユニットやマガジントレイを外したまま、本体を長時間放置しないでください。本体内部にほこりが入る恐れがあります。
- 本体を長時間使用すると、極端に高温になることがありますので、本体内部には触れないでください。
- 長時間使用しないときは、コンセントから差し込みプラグを抜いて保管してください。
- サーマルヘッドには触れないでください。
- 本体内部のセンサには触れないでください。
- 原稿シート、ID ラベル、クリーニングシートは梱包袋の中に保管してください。
- 折れ曲がったり破損した原稿シート、ID ラベル、クリーニングシートは使用しないでください。
- スタンプを作成する前に印刷された原稿シートには触れないでください。
- スタンプを製版する前に保護フィルムを取り外さないでください。
- 作成後のスタンプは逆さま、または横向きにしないでください。
- 本体に付属しているクリーニングペンとクリーニングシート以外の清掃機器は使用しないでください。
- CD-ROMにキズを付けないようにご注意ください。
- CD-ROMに重たい物を乗せたり、力を加えたりしないでください。

本ソフトウェア製品(ソフトウェアに組み込まれたプログラム、イメージ、クリップアート、テンプレート、テキスト等を含みますが、それだけに限りません)、付属のマニュアル等の文書および本ソフトウェアの複製物についての権限および著作権は、ブラザー工業株式会社またはその供給者が所有します。お客様は、本ソフトウェアの一部もしくは全部を無断で複製、改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルすることはできません。

目次

安全上のご注意

目次

お使いになる前に

付属品の確認	10
本体各部の名称	11
SC-2000USBの接続	12
原稿シートとマガジントレイの取り付け	13
インクリボンカセットの交換	14

ソフトウェアのインストール

標準インストール	16
USB接続の場合のドライバーインストール	18
シリアル接続の場合のドライバーインストール	20
「個別インストール」について	22

P-touch Editorの使い方

基本操作	24
P-touch Editorの起動と終了	24
P-touch Editorの簡単なレイアウト	25
写真スタンプを作成する	29
P-touch Editorでネーム印・ネーム6 (訂正印) を作成する	31
薄墨スタンプを作成する	31
スタンプの作成	32
スタンプへの製版	32
スタンプの組み立て	34
ID ラベルの作成	35

Stampcreator Expressの使い方

基本操作	38
Stampcreator Expressの起動と終了	38
Stampcreator Expressのレイアウト	39

ネーム印ソフトウェアの使い方

基本操作	44
ネーム印ソフトウェアの起動と終了	44
ネーム印ソフトウェアのレイアウト	45
ネーム印の作成	47
ネーム印の製版	47
ネーム印用作成インク(100cc) (インク注入器) のセット方法	49
ネーム印の組み立て	50
ネーム6 (訂正印) の組み立て	55
応用操作	57
形式の選択	57
文字の入力	60
編集と作成	63
特殊漢字一覧	67

付録

お手入れのしかた	70
サーマルヘッドの清掃	70
メインローラの清掃	70
本体内部の清掃	72
クリーニングシートによるピックアップローラの清掃	73
キセノンランプユニットの清掃	74
キセノンランプユニットの交換	75
マガジントレイの清掃	75
紙詰まりの除去	76
マガジントレイスロットに原稿シートが詰まった	76
ID ラベルスロットにID ラベル、原稿シートが詰まった	76
インクリボンカセットに原稿シート、ID ラベルが詰まった	76
キセノンランプユニット付近で原稿シート、ID ラベルが詰まった	77
不完全なスタンプ面の修正	78
こんなメッセージがでたときは	79
故障かな?と思ったら	80
SC-2000USB	80
P-touch Editor / Stampcreator Express / スタンプ	81
ネーム印ソフトウェア / ネーム印	82
主な仕様	83
SC-2000USB	83
動作環境	83
消耗品・付属品のご紹介	84
スタンプ・ネーム印	84
消耗品	86
ユーザーサポートについて	88

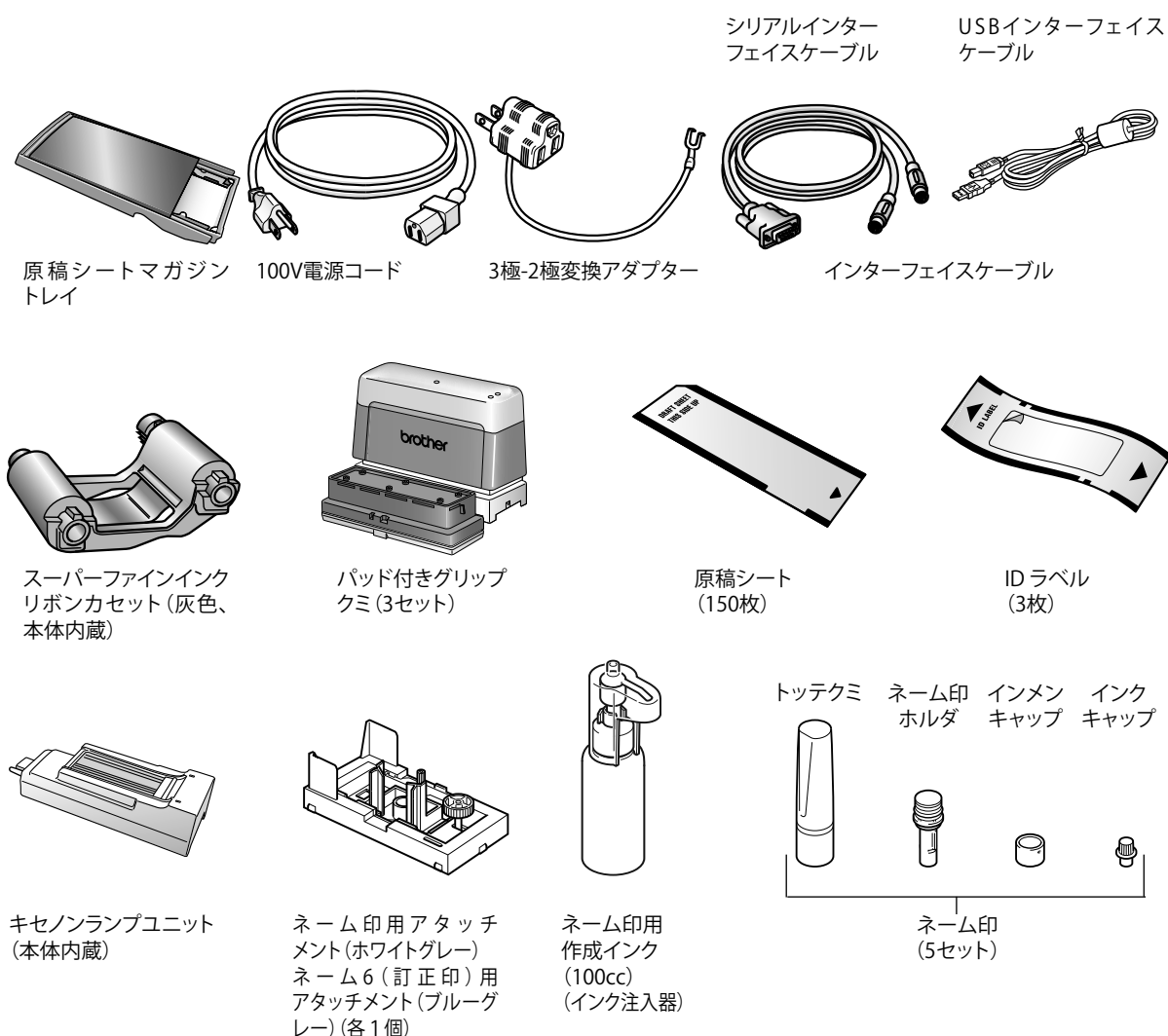
お使いになる前に

ここではSC-2000USBを正しくお使いいただくための準備について説明します。

お使いになる前に必ずお読みください。

付属品の確認

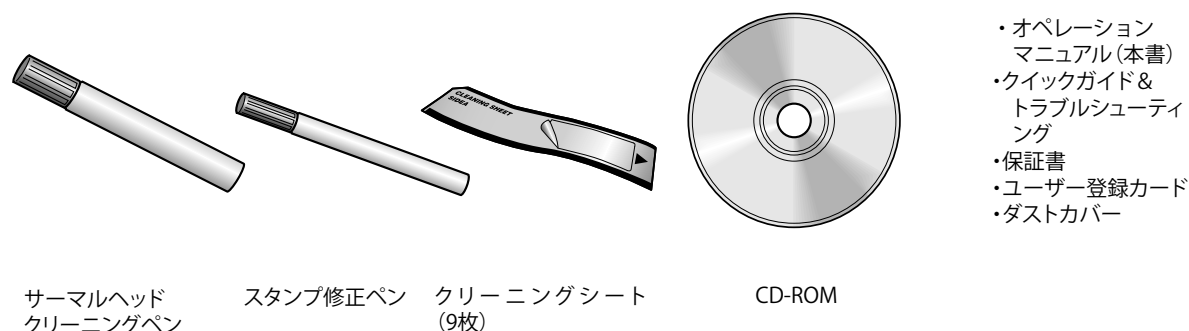
スターターキット



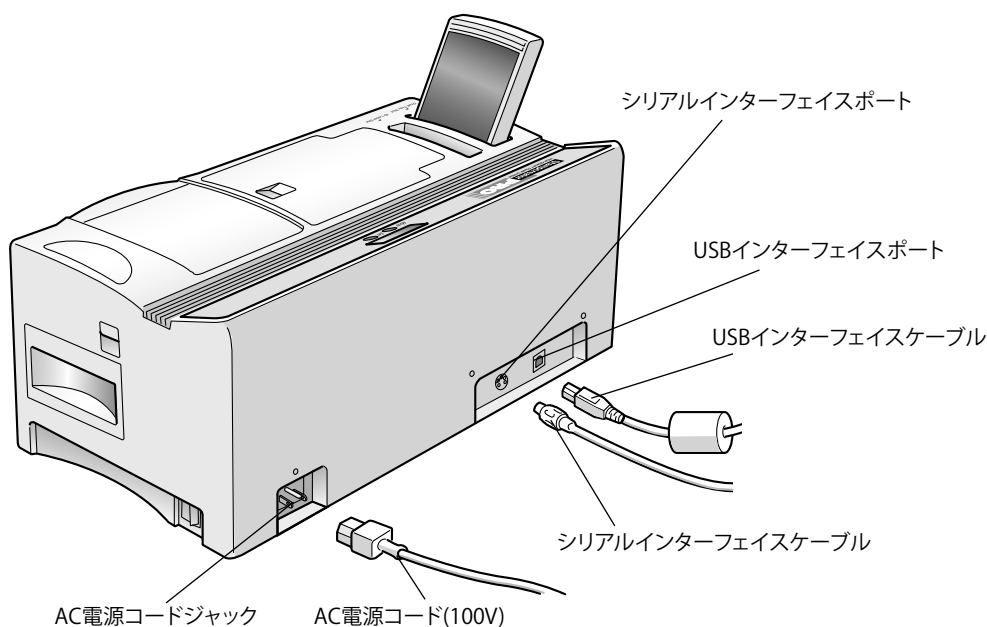
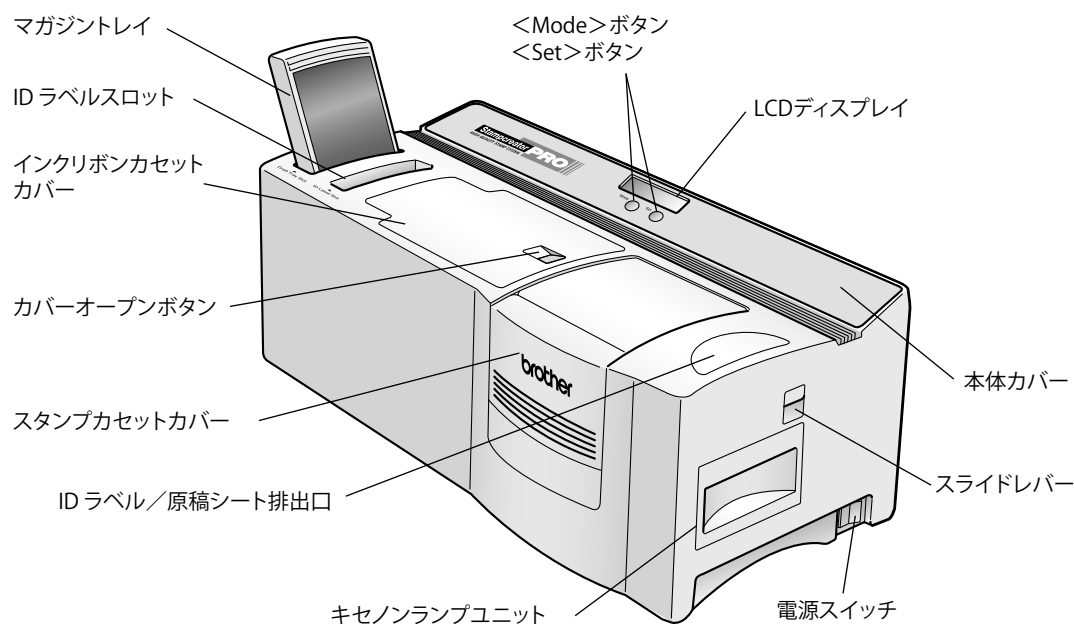
メンテナンスキット

コンピューター関連物

印刷物・その他



本体各部の名称



注意：

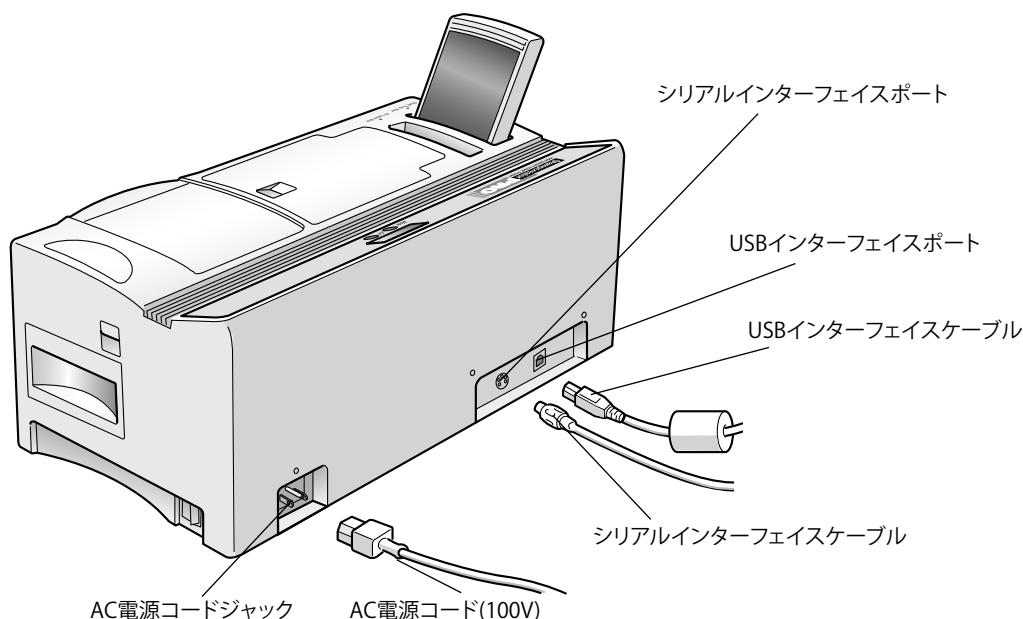
本体は汚れた場所やほこりの多い場所には設置しないでください。ほこりや塵によってスタンプのイメージが損なわれることがあります。



- 本体は丈夫な机やキャビネットの上に設置してください。

SC-2000USBの接続

インターフェイスケーブルを使ってSC-2000USBとパソコンを接続し、電源コードを使ってSC-2000USBの電源を入れます。インターフェイスケーブルと電源コードは、必ず付属の専用品を使用してください。



1. SC-2000USBとパソコンの電源が切れていることを確認します。
2. インターフェイスケーブルをSC-2000USBとパソコンに差し込みます。

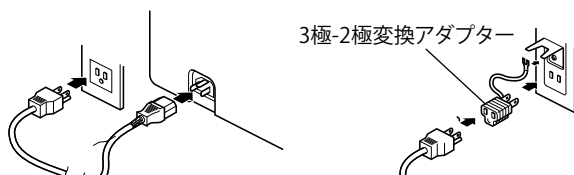


注意:

パソコンの一部の機種ではシリアルコネクタの形状が特殊なため、接続できないことがあります。その場合は市販の変換アダプターを使用してください。

ソフトウェア環境	オペレーティングシステム(OS)	接続方法
Windows®	Windows Vista®/Windows® 7/ Windows® 8/Windows® 8.1	USBインターフェイスまたはシリアルインターフェイス (9ピン)

3. 電源コードをSC-2000USBに差し込みます。
SC-2000USBの背面の電源コード差し込み口に、電源コードを差し込みます。
4. 電源コード差し込みプラグを電源コンセントに差し込みます。
電源コンセントは、保護接地端子を備えた3極コンセントを使用してください。やむを得ず2極コンセントを使用するときは、付属品の3極-2極変換アダプターを使用し、アダプターから出ている緑色のアース線を必ず電源コンセントの保護接地端子に接続してください。アース線の接続は必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線の接続を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。



5. SC-2000USBの電源スイッチを入れます。
SC-2000USBのLCDディスプレイに“READY”と表示され、スタンプの製版ができるようになります。

原稿シートとマガジントレイの取り付け

原稿シートをマガジントレイに入れ、マガジントレイをSC-2000USBにセットします。

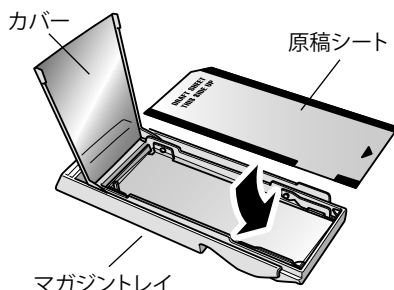
1. マガジントレイをSC-2000USBから取り外します。

2. マガジントレイのカバーを開け、原稿シートをマガジントレイの中にはめ込みます。
「DRAFT SHEET」の文字を上、矢印を下にして、原稿シートの角をマガジントレイのフロントガイドの下にはめ込こんでください。



注意：

- マガジントレイに一度に入れる原稿シートの枚数は、50枚までです。
- マガジントレイに原稿シートを入れる前に、原稿シートにほこり、指紋、くずなどがついていないか確認してください。原稿シートを汚れたままの状態で使用すると、SC-2000USBの内部にも汚れが付着してしまいます。

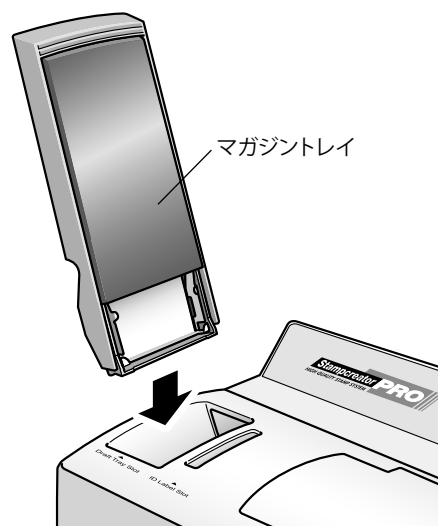
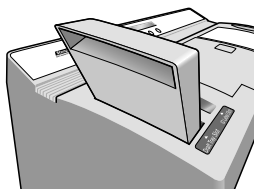
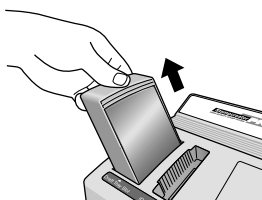


3. マガジントレイのカバーを閉めます。

4. マガジントレイをSC-2000USBに差し込みます。



マガジントレイをSC-2000USBから外すときは、マガジントレイ上端部の後ろのくぼみに指を入れて持ち、マガジントレイをゆっくりと引き上げてください。



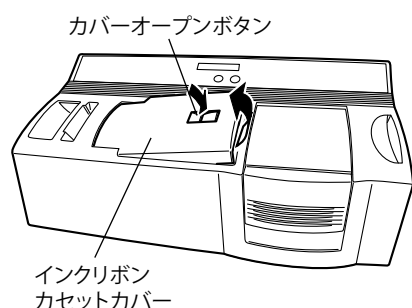
注意：

本体や原稿シートをほこりや塵の多い場所に置かないでください。本体がほこりの多い場所に置かれていた場合は、クリーニングシートでピックアップローラーを清掃してください。
ピックアップローラーを清掃するときは、クリーニングシートを使用します。(73ページ参照)
* クリーニングシートと原稿シートは使用目的が異なります。必ず区別して使用してください。

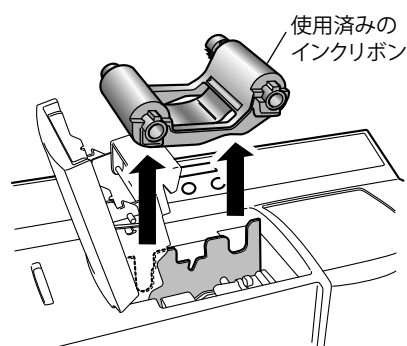
インクリボンカセットの交換

1個のインクリボンカセットで原稿シートまたはID ラベルを150枚程度印刷できます。インクリボンカセットを使い切ると、SC-2000USBのLCDディスプレイに「CHECK RIBBON」と表示されますので、新しいインクリボンカセットと交換してください。

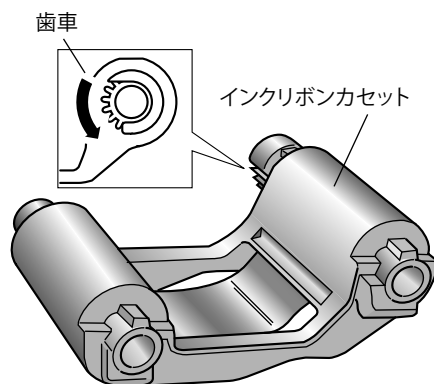
1. カバーオープンボタンを押して、インクリボンカセットカバーを開けます。



2. 使用済みのインクリボンカセットをまっすぐ上へ引き出して取り外します。



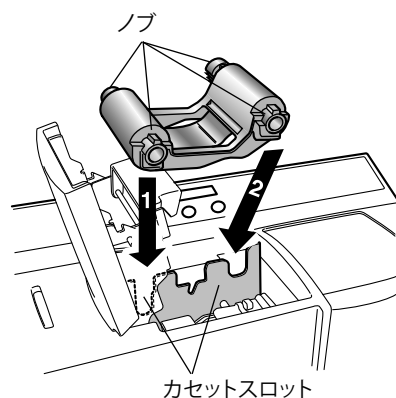
3. リボンがたるんでいる場合は、矢印の方向に指でたるみを取ります。
リボンの背面右側のノブ底にある歯車を、たるみがなくなるまで指でゆっくりと回します。



4. カセットスロットにインクリボンカセットのノブを左側から差し込みます。

5. インクリボンカセットの右側を押し、ノブ側をカセットスロットに差し込みます。

6. インクリボンカセットカバーをゆっくりと閉めます。



ソフトウェアの インストール

標準インストール

付属のCD-ROM を使って、スタンプ作成に必要なソフトウェアを、お使いのパソコンにインストールします。

1. 付属のインターフェイスケابلを使ってSC-2000USB本体とパソコンを接続し、付属の電源コードを使って電源コンセントと接続して下さい。
詳しくは「SC-2000USBの接続」をご参照下さい。(12ページ)
ただし、指示があるまでSC-2000USB本体の電源は入れないで下さい。
2. パソコン(Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1)を起動します。
Administrator権限でログインして下さい。
3. Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1が立ち上がった後、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします
自動的にインストール項目の選択画面が表示されます。



「自動再生」画面が表示されましたら、「Setup.exeの実行」をクリックして下さい。



「標準インストール」では、以下のソフトウェアがインストールされます。

- **P-touch Editor**
各種スタンプのデザインから印刷までを行うことができます。
本エディタソフトは、パソコン初心者でも使いやすく、高度なテクニックを必要とせず高品質な印面デザインが作成できます。
- **Stampcreator Express**
各種スタイルシートから簡単にスタンプを作成することができます。
- **ネーム印ソフトウェア**
ネーム印を簡単に作成することができます。
- **日本語フォント(18書体)**
日本語フォント18 書体を追加インストールします。
- **ユーザーズガイド**
- **SC-2000USBプリンタードライバー**

ソフトウェアを選択してインストールする場合には、「個別インストール」をクリックします。
(22ページ参照)

4. 「標準インストール」をクリックします。
InstallShieldウィザードが起動し、インストールの準備が完了すると「使用承諾契約」画面が表示されます。

5. 「製品使用承諾契約書」を注意してお読み下さい。すべての条項に同意する場合 **はい(Y)** をクリックします。

いいえ(N) をクリックするとセットアップを中止します。

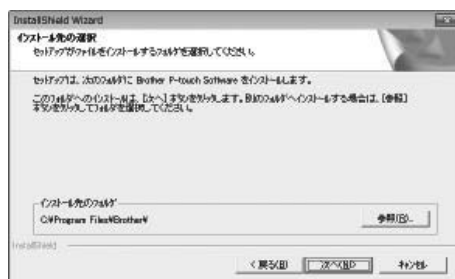


6. ユーザー情報を入力し、**次へ(N)>** をクリックします。
Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1にユーザー情報が登録されている場合は、その情報が表示されます。



7. 表示されているインストール先で良い場合は、**次へ(N)>** をクリックします。

変更する場合は、**参照(R)...** をクリックし、インストール先を変更します。



8. ショートカットの追加選択画面が表示されます。

追加する場所をチェックして **次へ(N)>** をクリックします。



9. 表示されている内容で良い場合は **次へ(N)>** をクリックします。



10. インストールが始まります。

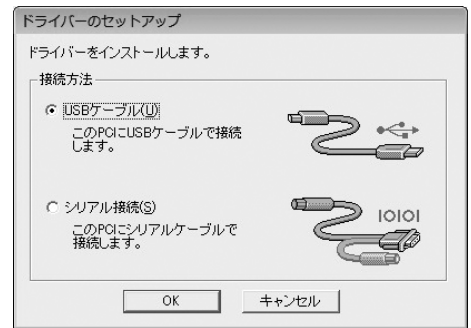
P-touch Editor、Stampcreator Express、ネーム印ソフトウェア、日本語フォント、ユーザーズガイドまでが自動的にインストールされます。



注意：

インストール中は、CD-ROMをドライブから絶対に取り出さないでください。

11. 「ドライバーのセットアップ」画面が表示されましたら、プリンターが接続されているポートを選択します。



- ・「USB接続の場合のドライバーのインストール」(18ページ)にお進みください。
- ・「シリアル接続の場合のインストール」(20ページ)にお進みください。

●USB接続の場合のドライバーインストール：

12. 「USBケーブル」をクリックし、をクリックします。




13. 「Windows セキュリティ」画面が表示されましたら、をクリックして下さい。

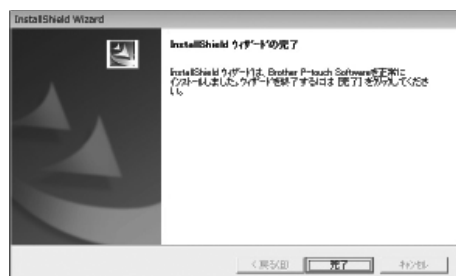


- 14.** 「ドライバのセットアップ」画面が表示されましたら、SC-2000USB本体がパソコンとUSBインターフェースケーブルで接続されていることを確認し、電源を入れて下さい。



- 15.** インストールが行われ、完了すると「InstallShield ウィザードの完了」画面が表示されます。

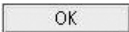
 **完了** をクリックしてください。

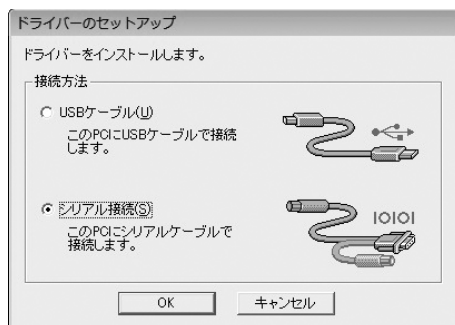



これで標準インストールは完了です。お使いのパソコンを再起動してください。

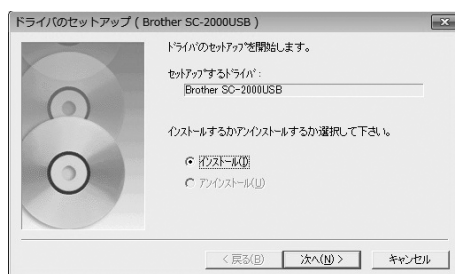
●シリアル接続の場合のドライバーインストール:

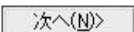
12. SC-2000USB本体がパソコンとシリアルインターフェイスケーブルで接続されていることを確認し、電源を入れて下さい。

13. 「シリアル接続」を選択し、をクリックします。

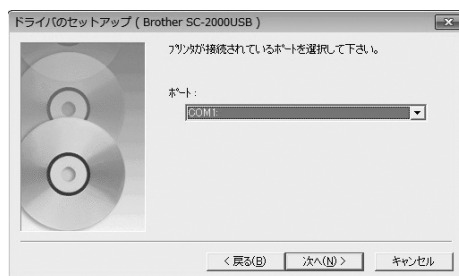


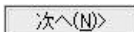
14. 「ドライバのセットアップを開始します。」画面が表示されましたら、「インストール」をクリックし、をクリックします。



15. SC-2000USBが接続されているポートを選択し、をクリックします。


接続しているパソコンのシリアルポートの番号を確認してください。同じ番号のCOMポートを選択してください。



16. 内容を確認し、よろしければ  をクリックします。


インストールを開始します。

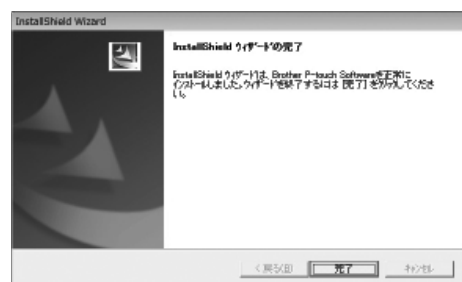


17.  をクリックしてください。



18. インストールが完了すると「InstallShield ウィザードの完了」画面が表示されます。

 をクリックしてください。



これで標準インストールは完了です。お使いのパソコンを再起動してください。

「個別インストール」について

「個別インストール」では、ソフトウェアを選択してインストールできます。

以下の点にご注意ください。

- 「標準インストール」ではなく、「個別インストール」のみでP-touch Editor、Stampcreator Express、ネーム印をインストールされる場合は、プリンタドライバは自動的にインストールされませんので、必ず個別にインストールしてください。
- 日本語フォントをインストールする際、すでにインストールされているフォントがある場合にはその旨をメッセージで表示します。
インストールするフォント選択一覧には、新たにインストール出来るフォントのみ表示されます。
- ユーザーズガイドのみをインストールする場合には、最初の「インストール項目選択」画面で「ユーザーズガイド」を選択します。
「ユーザーズガイド」画面で、「ユーザーズガイドのインストール」をクリックします。



P-touch Editorの 使い方

基本操作

ここではP-touch Editor使い方の流れを、例を使って簡単に説明します。また、スタンプの組み立てかたについても説明します。

P-touch Editorの起動と終了

P-touch Editorの起動

Windows Vista®/Windows® 7の場合

スタートメニューから「すべてのプログラム」～「Brother P-touch」～「P-touch Editor 4.2」を選択し、P-touch Editorを起動します。



Windows® 8/Windows® 8.1の場合

[アプリ]画面の[P-touch Editor 4.2]をクリックするか、デスクトップの[P-touch Editor 4.2]をダブルクリックします。

P-touch Editorの終了

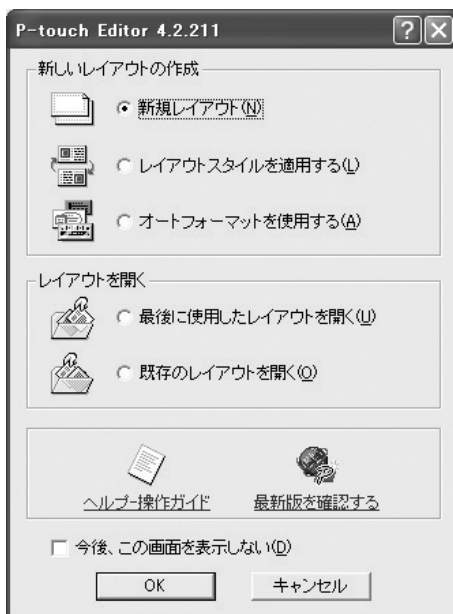
P-touch Editorの画面右上の「閉じる」ボタン  をクリックし、P-touch Editorを終了します。


P-touch Editorの簡単なレイアウト

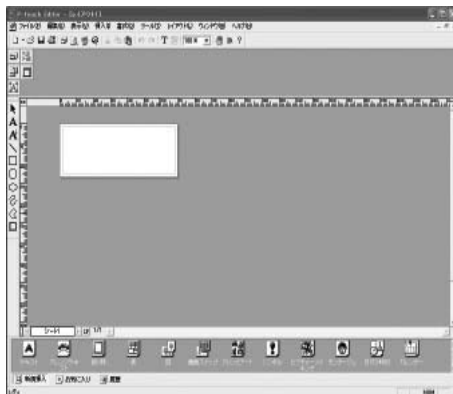
簡単な機能を使って、P-touch Editorのレイアウトを作成してみましょう。



1. P-touch Editorを起動します。
レイアウト選択画面が表示されますので
新規レイアウトをチェックし **OK** をクリックし
起動します。



2. スタンプのサイズを選択します。
 をクリックし、ページプロパティを表示させます。
2770(27 mm×70 mm)サイズを選択します。



3. 文字を入力します。
描画ツールバーの **A** をクリックし、レイアウト画面に文字を
キーボードから直接入力します。
「XYZトラベル
名古屋市中区丸の内6丁目15
サンエツビル7階
TEL:(052)999-8765」と入力します。



4. 「XYZトラベル」のフォントとサイズを変更します。

描画ツールバーの **A** をクリックし、「XYZトラベル」を選択します。



「書式」メニューの「フォント」を選択し、フォントのプロパティ画面を表示させます。日本語フォントを「MSPゴシック」、サイズを「16」に変更して **OK** をクリックします。



5. 住所、電話番号も同様に変更します。



住所はフォントを「MS P明朝」、サイズを「12」に、電話番号はフォントを「Helsinki Narrow」、サイズを「12」にそれぞれ変更し、**OK** をクリックします。

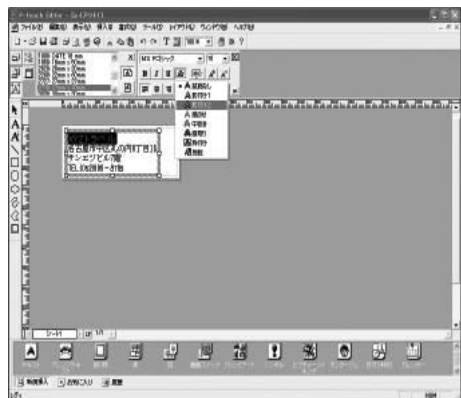


6. 「XYZトラベル」を文字装飾します。

描画ツールバーの **A** をクリックし、「XYZトラベル」を選択します。




をクリックし、テキストプロパティを表示させ、をクリックし影付け2をクリックします。
「XYZトラベル」が文字装飾されます。




テキストプロパティの、「文字間の設定」で文字間を、「行間の設定」で行間を調整することができます。



7. クリップアートを挿入します。


をクリックし、クリップアート画面を表示させます。



「カテゴリ」の「乗物・建築物」の中から「飛行機2」を選択し、をクリックします。「飛行機2」がレイアウトに挿入されます。



8. クリップアートの大きさと位置を調整します。


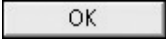
描画ツールバーの  をクリックし、□をドラッグして小さくします。小さくしたら、一旦選択し直してクリップアートを移動します。

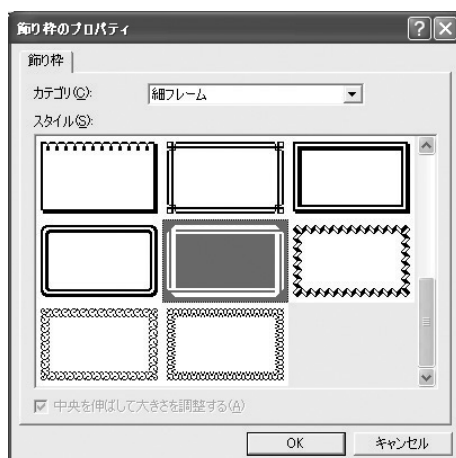



9. 飾り枠を選択します。



を選択し、飾り枠のプロパティ画面を表示させます。

「カテゴリ」の「細フレーム」の中から  を選択し、
 をクリックします。




または、描画ツールバーの  をクリックし、マウスをレイアウトの左上から右下へドラッグしてレイアウトを囲みます。枠でレイアウトが囲まれたら、枠をダブルクリックすると、飾り枠のプロパティ画面が表示されますので、フレームを選択してください。



10. 印字します。

「ファイル」メニューから「印刷」を選択し、印刷画面を表示させます。

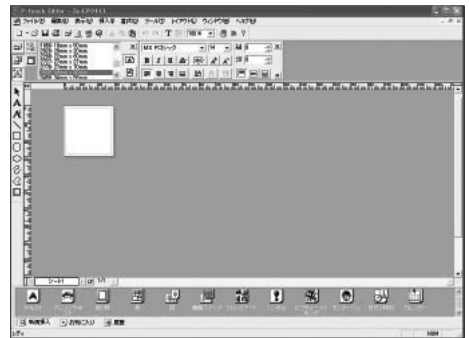
「出力」で「スタンプ」を選択し  をクリックします。(32ページ「スタンプの作成」につづきます)





写真スタンプを作成する

PC画面に表示されたイメージそのままの印面を作成することができます。

1. P-touch Editorを起動し、目的のスタンプサイズを選択します。




2.  をクリックし、取り込む画像ファイルを選択し

 をクリックし画像を取り込みます。

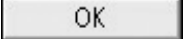


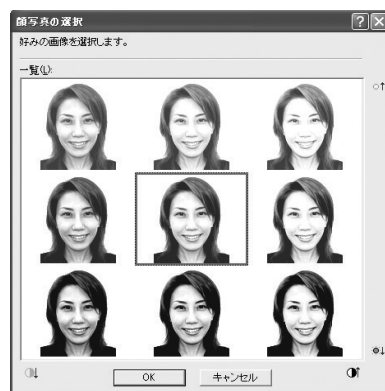
3. 画像を右クリックして「プロパティ」を選択します。



4. 「イメージ」タグの「エフェクト」メニューから「顔写真」を選択して  をクリックします。





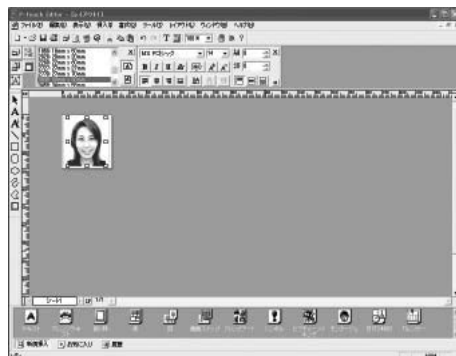
5. 表示された9つのプレビューから、一番見映えの良い画像を選択し  をクリックします。




6. 画像を確認し、  をクリックします。



7. レイアウトを確認します。修正する場合は描画ツールバーの  をクリックして  または画像をドラッグして修正します。



8. 「ファイル」メニューから「印刷」を選択し印刷画面を表示させます。
 ・「出力」メニューから「スタンプ」
 ・「オプション」メニューから「写真」
 をそれぞれ選択したあと  をクリックすると印刷を開始します。(32ページ「スタンプの作成」につづきます)



注意：
 顔写真エフェクトがかかった画像を含む場合は「写真」が初期設定されています。

項目名		説明
ドキュメントの種類	ロゴ	ロゴが中心のスタンプを作成するときに選択します。
	テキスト	文字が中心のスタンプを作成するときに選択します。
	テキスト+写真	文字も写真もきれいに表現したいときに選択します。
	写真	写真が中心のスタンプを作成するときに選択します。

P-touch Editorでネーム印・ネーム6 (訂正印) を作成する

P-touch Editorでネーム印・ネーム6 (訂正印) を作成することができます。

1. ページプロパティから「1000:10mm」または「0600:6mm」を選択すると、レイアウト画面にネーム印もしくはネーム6 (訂正印) の印字可能範囲が表示されます。
2. データを作成し、印刷した後の作業はネーム印ソフトウェアを使用した場合と同じです。「ネーム印の作成」(47ページ) を参照してください。

注意:





「印刷」画面で「ID ラベル」も選択できますが、ネーム印・ネーム6 (訂正印) にはID ラベルがありませんので、選択しないでください。
文字数や文字の種類によって、製版が十分にできないことがあります。



薄墨スタンプを作成する

弔事の際に使用する薄墨のスタンプが作成できます。

＊薄墨専用のインクを必要とせず、印刷時の自動調整で薄墨相当の印面を作成することができます。

1. P-touch Editorを起動して文字を入力します

縦書きにするには、ページプロパティの  をクリックします。描画ツールバーの  をクリックし、レイアウト画面に文字キーボードから直接入力します。

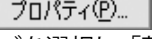
その後、描画ツールバーの  をクリックして入力したテキストを選択し、レイアウトプロパティの  をクリックすると、スタンプサイズいっぱいの大きさにできます。

注意:



18ポイント以上の文字のご使用を推奨します。
18ポイント未満の文字をお使いの場合には、文字の線が消えたり一部が欠けたりするなどの場合があります。

2. 薄墨機能を設定します

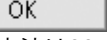
「ファイル」メニューから「プリンタ/用紙の設定」を選択し、「アプリケーション対応プリンタ」に「Brother SC-2000USB」と表示されているのを確認して  をクリックします。

「グラフィックス」タブを選択し、「薄墨を有効にする」のチェックボックスにチェックを入れます。

OK

 をクリックします。

3. 印刷します

プリンタの設定画面を  をクリックして閉じて、スタンプを作成します。スタンプの作成方法は32ページ「スタンプの作成」を参照してください。

注意:



通常のスタンプを作成する際には、必ず薄墨機能のチェックを外してください。
捺印の際に力をかけすぎると印影が濃くなる場合がありますのでご注意ください。

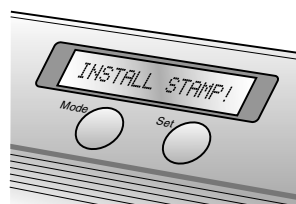


スタンプの作成

スタンプへの製版

P-touch Editorのレイアウトが作成できたら、実際にスタンプを製版します。

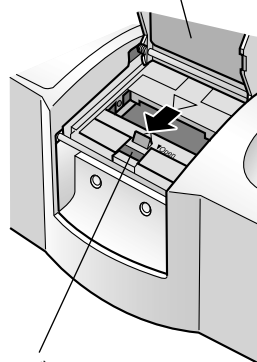
1. **印刷** をクリックすると、原稿シートが搬送され印刷を開始します。
製版準備が整うと、SC-2000USBのLCDディスプレイに「INSTALL STAMP!」と表示されます。



スタンプカセットカバー

2. SC-2000USBのLCDディスプレイに「INSTALL STAMP!」と表示されていることを確認し、SC-2000USB にスタンプパッドをセットします。

- 1) SC-2000USBのスタンプカセットカバーをゆっくりと持ち上げて開け、レバーを手前に引いてフタを開きます。
原稿シートがあることを確認してください。



レバー



注意：
印刷された原稿シートには手を触れないでください。

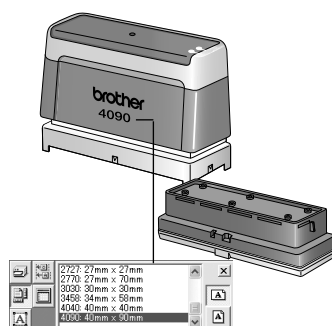


注意：
スタンプは焼き直しができません。
本体及びスタンプの使用環境により、埃などの影響で印字や製版に抜けが発生する恐れがあります。確認のため、スタンプを本体に挿入する前に、本体製版部のフタを開いて、印字内容のご確認及びスタンプの印面にゴミなどの異物が付着していないことを十分お確かめの上、製版してください。
印刷内容に間違いがあったり問題がある場合には、製版をキャンセルし、原稿シートを再度印刷してください。



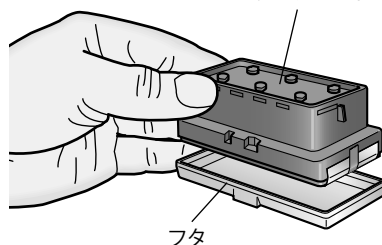
製版をキャンセルするには、SC-2000USBの<Mode>ボタンを1回押します。LCDディスプレイに「CANCEL」と表示されていることを確認し、<Set>ボタンを押すと、印刷した原稿シートが自動的に排出されます。
再度、修正したデータを印刷してください。

- 2) 適切なスタンプパッドを選択します。
メニューで選択したスタンプのサイズと合っているか確認してください。



スタンプパッド

- 3) スタンプパッドからフタを取り外します。

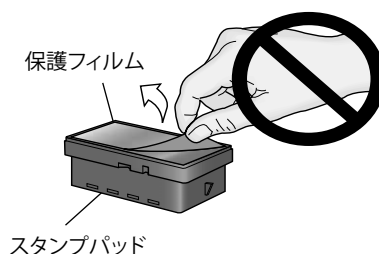


フタ



注意:

- インクがパッドの表面に染み出ているスタンプパッドは使用しないでください。
- パッドを覆っている保護フィルムは、取り外さないままの状態ですC-2000USBにセット(製版)してください。



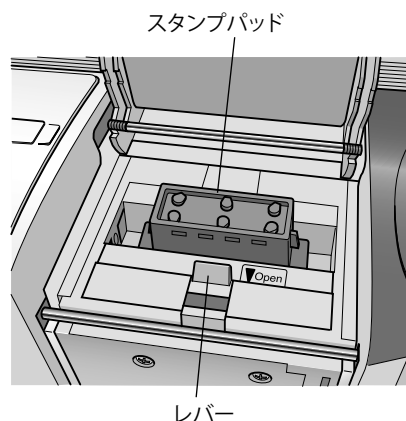
- 4) レバーを手前に引いてフタを開き、スタンプパッドをセットします。

フタの中央にある矢印に、スタンプパッド中央のノッチ部分がきちんとかみ合うようにセットします。

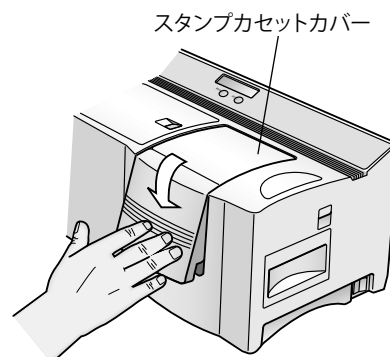


注意:

スタンプパッドの表面が、印刷された原稿シートに水平に接しているか確認してください。



3. レバーを静かに閉じ、スタンプカセットカバーをゆっくりと閉めてしっかりロックします。
内部のキセノンランプがフラッシュします。

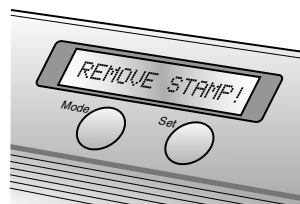


4. SC-2000USBのLCDディスプレイに「REMOVE STAMP!」と表示されるまで、しばらくお待ちください。



注意:

フラッシュは強い光を発しますので、直視しないでください。



5. スタンプパッドを取り出します。
スタンプカセットカバーを開け、レバーを手前に引いてフタを静かに開き、スタンプパッドを取り出します。
SC-2000USBのLCDディスプレイが「READY」の表示に変わり、原稿シートが本体の右側から排出されます。

スタンプの組み立て

スタンプパッドへの製版が終了したら、スタンプを組み立てます。

1. スタンプパッドの印面に製版されていることを確認します。
2. スタンプパッドから保護フィルムを取り外します。
3. パッドにフタを取り付けます。
製版する前に、スタンプパッドから取り外したフタを再度取り付けます。
4. スタンプパッドにスカートを取り付けます。
スタンプパッドの上からスカートをかぶせ、スカートの下部を両手で持ち、しっかりとめ込みます。



注意：

- スカートの最上部が、スタンプパッドの最上部よりも下にくるまではめ込んでください。
- はめ込んだ後に、スタンプパッドがスカート内で上下に自由に動くか確認してください。

5. グリップをスカートの上に取り付けます。
スカートを取り付けたスタンプパッドを水平な場所に置き、グリップをしっかりとめ込みます。
スタンプ内のインクがパッドに浸透します。



注意：

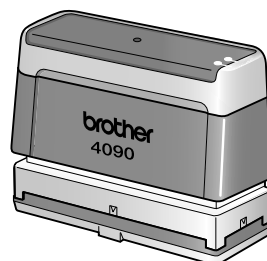
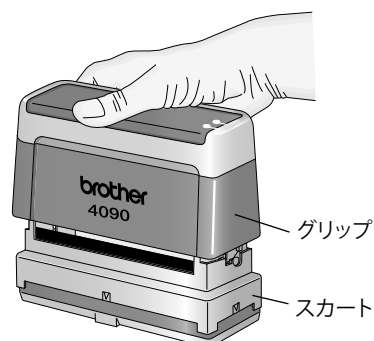
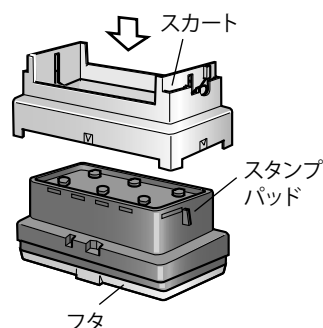
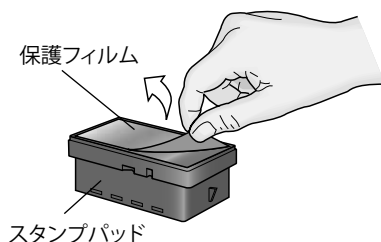
パッドの表面にインクを均等に広げるため、グリップを取り付けてから最低5分間はスタンプを垂直に立てたままにしてください。
スタンプパッドにグリップを取付直後に、スタンプを逆さまや横向きに置かないでください。グリップ側からインクが漏れることがあります。

6. スタンプを組み立て後、パッドの表面にインクを浸透させるため30分～5時間放置します。
インクの浸透時間はスタンプのサイズによっても異なります（インクの平均浸透時間参照）が、室温の影響も受けます。浸透時間を最短にするため、暖かい場所に印面を下にして垂直に立てておいてください。



注意：

インクの浸透中にスタンプを倒したりすると、浸透時間が長引いたり、インクが片寄りきれいに捺印できないことがあります。





インクの平均浸透時間(室温25℃の場合)

サイズ		時間
小	1060/1212/1438/2020	30分～2時間
中	1850/2260/2727/3030/4040	30分～3時間
大	2770/3458/4090	30分～5時間

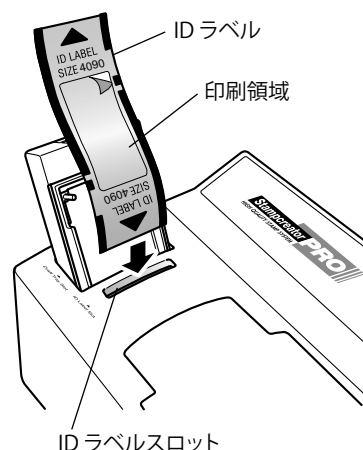
ID ラベルの作成

製版したスタンプと同じレイアウトをID ラベルに印刷し、組み立てたスタンプに貼り付けることができます。使用したいスタンプを見つけるときに、ID ラベルが貼ってあると便利です。

1. 適切なサイズのID ラベルを選択します。
2. ID ラベルを「ID ラベル」の文字が正しく読める方を上側にし、ID ラベルスロットに直接差し込みます。



注意：
ID ラベルの印刷領域には手を触れないでください。

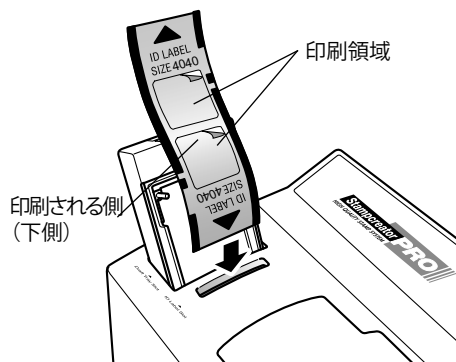


3. ID ラベルに印刷します。

- 1) 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
印刷画面が表示されます。
- 2) 「ID ラベル」を選択し、**印刷** をクリックします。
ID ラベルにレイアウトが印刷されます。



ID ラベル(1060/1212/1438/2020/2727/3030/4040)には、1枚のラベルに2箇所印刷領域があります。レイアウトが印刷されるのは下側にくる印刷領域です。上側になる未使用印刷領域は、再度使用することができます。
(再度使用する場合、差し込むときに未使用印刷領域が下側にくるようにしてください。)



3) 印刷されたIDラベルが、IDラベル／原稿シート排出口から自動的に排出されます。

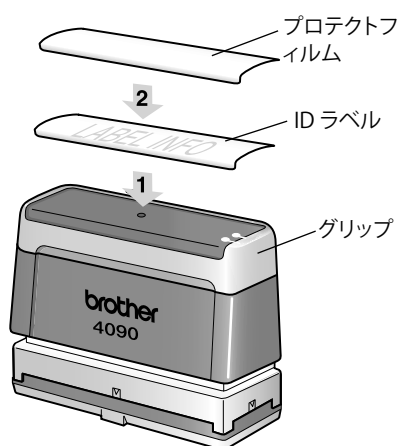
4. IDラベルをはがし、グリップに貼り付けます。

5. IDラベルの上にプロテクトフィルムを貼り付けます。



注意：

IDラベルに印刷されたイメージは傷、溶剤、化学薬品によって変質します。耐久性を高めるため、IDラベルの上にはきれいなプロテクトフィルムを貼り付けてください。



Stampcreator Express

の使い方

基本操作

ここではStampcreator Express使い方の流れを、例を使って簡単に説明します。また、スタンプの組み立てかたについても説明します。

Stampcreator Expressの起動と終了

Stampcreator Expressの起動

Windows Vista®/Windows® 7の場合

スタートメニューから「すべてのプログラム」～「Brother Stampcreator」～「Stampcreator Express 4.2」を選択し、Stampcreator Expressを起動します。



Windows® 8/Windows® 8.1の場合

[アプリ]画面の[Stampcreator Express 4.2]をクリックするか、デスクトップの[Stampcreator Express 4.2]をダブルクリックします。

Stampcreator Expressの終了

Stampcreator Expressの画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし、Stampcreator Expressを終了します。

Stampcreator Expressのレイアウト

簡単な機能を使って、Stampcreator Expressのレイアウトを作成してみましょう。



1. Stampcreator Expressを起動します。
スタイル選択画面が表示されます。



2. **参照(B)...** をクリックします。
スタイルの選択画面が表示されます。



3. スタイルを選択します。
「カテゴリ」一覧の中からカテゴリを選択し、「スタイル」一覧の中からスタイルを選択します。
カテゴリで「03_趣味(その他)」, スタイルで「3008」を選択し、
OK をクリックします。



4. テキスト入力画面が表示されましたら、テキストを変更します。
「行」リストで「1」を選択し、「入力」テキストボックスに
“〒111-2345”と入力します。



キーボードの「Enter」キーを押して次の行へ移行し、2、3行目
も同様にテキストを変更します。



5. 書体を変更します。

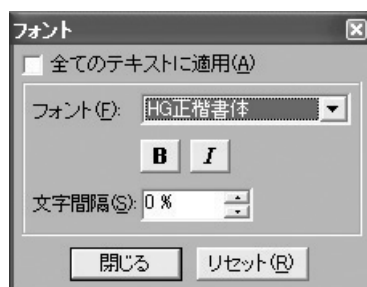
2行目を選択してから、**A** をクリックしてフォントプロパティを表示させます。

「フォント」一覧で“HG 正楷書体”を選択します。

同様に3行目の書体を変更します。



B でボールド、**I** でイタリックを選択することができます。また、「文字間隔」で、文字間を調整することもできます。




6. 4,5行目も同様にテキストと書体を変更します。

4行目に“電話:052-999-8765”と入力し、書体を“HG正楷書体”に変更します。5行目に“佐藤めぐみ”と入力し、書体を“MS P明朝”のボールドに変更します。



7. をクリックします。 作成画面が表示されます。




レイアウトを修正する場合は  をクリックし、テキスト入力画面で修正します。

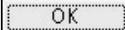


8. 「IDラベルまたはスタンプを作成します。」で をクリックします。 スタンプサイズ確認画面が表示されます。 作成するスタンプのサイズがよろしければ をクリックします。





ID ラベルに印字するときは  をクリックしてください。

ID ラベルのサイズと、SC-2000USBにID ラベルが挿入されているか確認する画面が表示されます。サイズ確認をし、SC-2000USBにID ラベルを挿入したら  をクリックします。



- 9.** 印字が開始されます。
パソコンからSC-2000USBにデータが送信されます。
- 以降はSC-2000USBでのスタンプの作成になります。
「スタンプの作成」(32～36ページ)を参照してスタンプを作成してください。



ネーム印ソフト ウェアの使い方

基本操作

ここではネーム印ソフトウェアの使い方の流れを、例を使って簡単に説明します。また、ネーム印スタンプの組み立てかたについても説明します。

ネーム印ソフトウェアの起動と終了

ネーム印ソフトウェアの起動

Windows Vista®/Windows® 7の場合

スタートメニューから「すべてのプログラム」～「Brother Stampcreator」～「Brother ネーム印 1.2」を選択し、ネーム印ソフトウェアを起動します。



Windows® 8/Windows® 8.1の場合

[アプリ]画面の[Brother ネーム印 1.2]をクリックするか、デスクトップの[Brother ネーム印 1.2]をダブルクリックします。

ネーム印ソフトウェアの終了

ネーム印ソフトウェアの画面右上の「閉じる」ボタン  をクリックし、ネーム印ソフトウェアを終了します。

ネーム印ソフトウェアのレイアウト

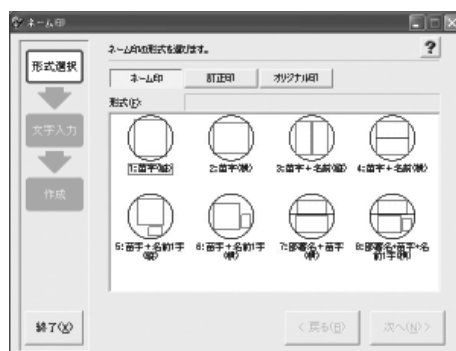
簡単な機能を使って、ネーム印のレイアウトを作成してみましょう。

【例】

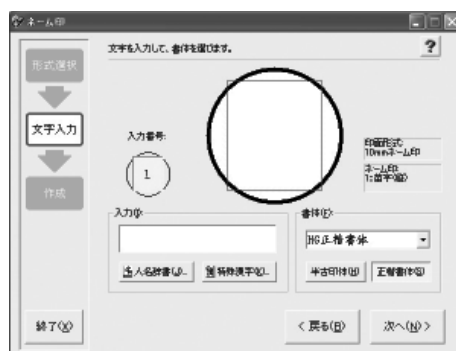


カテゴリ : ネーム印
形式 : 1: 苗字 (縦)
書体 : HG正楷書体

1. ネーム印ソフトウェアを起動します。
印面形式選択画面が表示されます。



2. カテゴリの **ネーム印** をクリックし、形式の「1: 苗字 (縦)」を選択し、**次へ >** をクリックします。
文字入力画面が表示されます。



3. 「入力」テキストボックスに「さとう」と入力し、変換キーを押して「佐藤」に変換します。
「印刷プレビュー領域」に「佐藤」が表示されます。



印刷プレビュー領域

4. **次へ(N) >** をクリックします。
印面作成画面が表示されます。



小サイズ印刷プレビュー領域



- 微調整が必要なときは **微調整(A)...** をクリックし、微調整画面で文字の大きさや位置を調整します。(64、65ページ参照)
- 作成したレイアウト (形式、文字、書体、サイズなど) を保存するときは、微調整画面の **レイアウトの保存(S)...** をクリックします。形式選択画面の「オリジナル印」の「形式」一覧に保存されます。(64、66ページ参照)

5. 「小サイズ印刷プレビュー領域」で、スタンプの仕上がりを確認します。

6. SC-2000USB本体に原稿シートをセットし、**作成(P)** をクリックします。
作成したレイアウトが原稿シートに印刷され、SC-2000USBのLCDディスプレイに「READY」→「LOADING...」→「RECEIVING...」→「PRINTING...」→「CHARGING...」→「INSTALL STAMP!」の順にメッセージが表示されます。




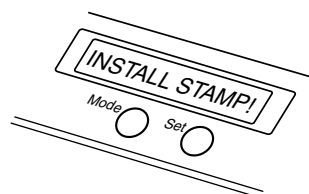
- P-touch Editorを使用して、名前だけでなく、イラスト入りやおもしろいレイアウトのネーム印を作成することもできます。(31ページ参照)
P-touch Editorでレイアウトを作成し、プリンターの設定で「Brother SC-2000USB」を選択すると、ネーム印に製版されます。

ネーム印の作成

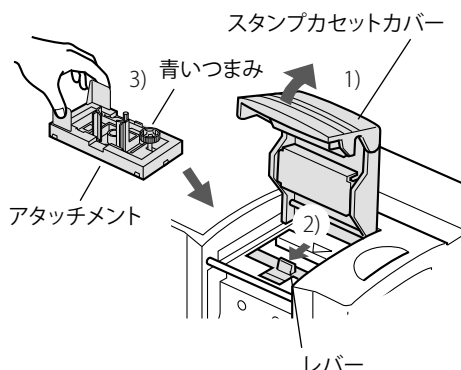
ネーム印の製版

ネーム印スタンプのレイアウトが作成できたら、実際にネーム印を製版します。

1.  をクリックしたあと、SC-2000USBのLCDディスプレイが「INSTALL STAMP!」の表示になっていることを確認します。



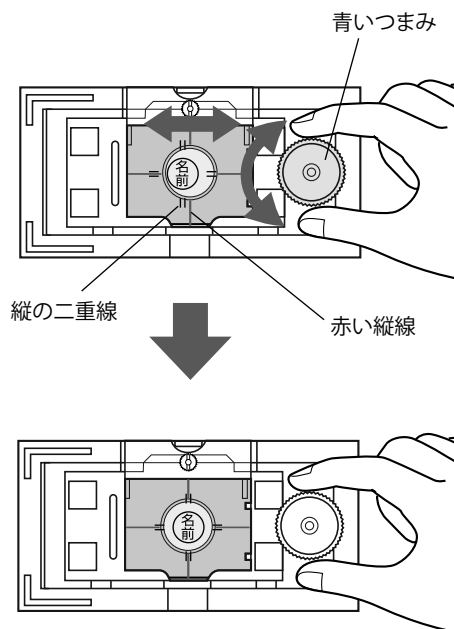
2. SC-2000USB本体にアタッチメントをセットします。
SC-2000USBのスタンプカセットカバーを開け、レバーを手前に引いてフタを開きます。
ネーム印の原稿シートがあることを確認します。アタッチメントの青いつまみが右側にくる向きにし、レバーを押さえながら、アタッチメントを奥(下)までしっかりとセットします。



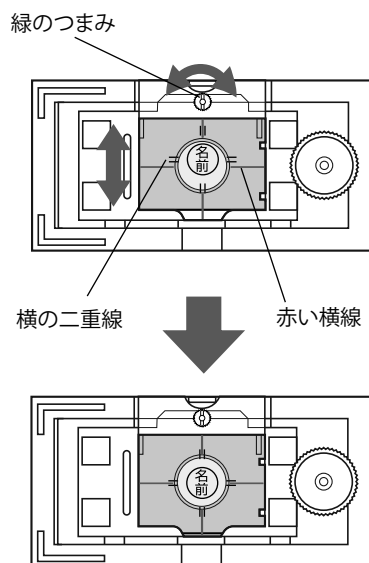
注意:

- ネーム印は、ネーム印用アタッチメント(ホワイトグレー)で製版を行ってください。訂正印は、ネーム6(訂正印)用アタッチメント(ブルーグレー)で製版を行ってください。
- 印刷された原稿シートには手を触れないでください。

3. 原稿シートとアタッチメントの水平位置を調整します。
原稿シートの縦の2重線の上に、アタッチメントの赤い縦線が揃うように、青いつまみを回して調整します。
(スタンプカセットカバーを開けたまま、真上から見てください。)



- 4.** 原稿シートとアタッチメントの垂直位置を調整します。
原稿シートの横の2重線の間に、アタッチメントの赤い横線が揃うように、緑のつまみを回して調整します。
(スタンプカセットカバーを開けたまま、真上から見てください。)



注意:

原稿シートとアタッチメントとの調整について

アタッチメントによる原稿シートとの位置の調整は、印面の円の中心に印影を調整するための作業です。調整のバラツキによっては、印面の円の中心に印影がこない場合がありますが、印影の円が、インメンキャップの中に入っていれば捺印に影響はありません。



実使用上問題ありません



もう一度作り直してください
(円の外枠が欠けています)

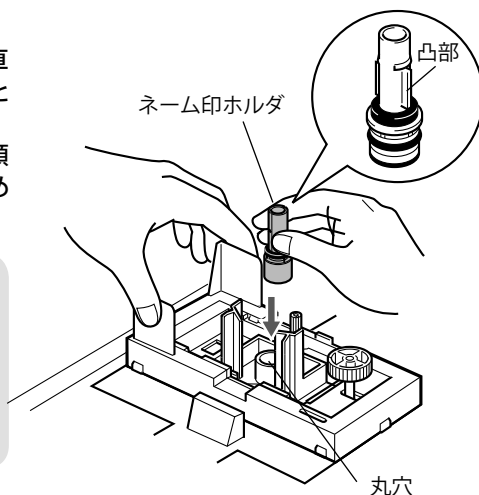
5. 製版します。

- 1) ネーム印ホルダの凸部がアタッチメントの赤い横線と一直線になるようにし、アタッチメントの丸穴の奥までしっかりと入れます。
ネーム印ホルダの凸部がアタッチメントの赤い線に対して傾いていると、ネーム印を作成したときに、文字(印面)が斜めになってしまいます。



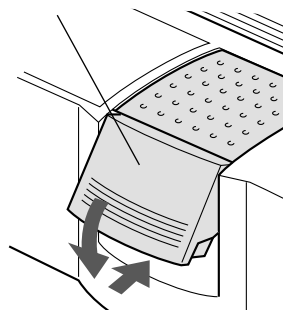
注意:

ネーム印ホルダを製版する前に、印面表面に貼り付けてある保護フィルムをはがさないでください。印面表面の保護フィルムにごみなどを付けないでください。ごみなどが付いたときは、眼鏡拭きなどで保護フィルムの表面を拭いてください。



- 2) SC-2000USBのスタンプカセットカバーを開けて、しっかりとロックします。(内部のキセノンランプがフラッシュします。)

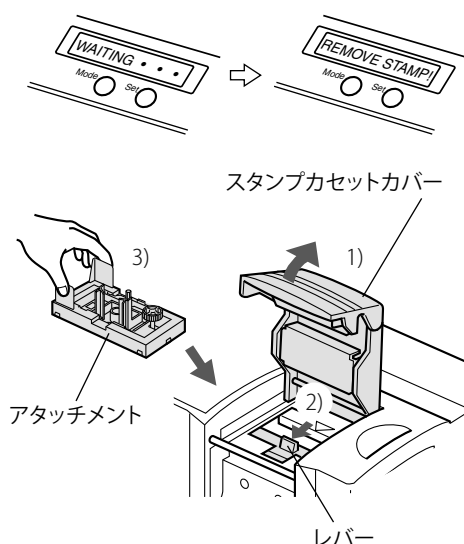
スタンプカセットカバー



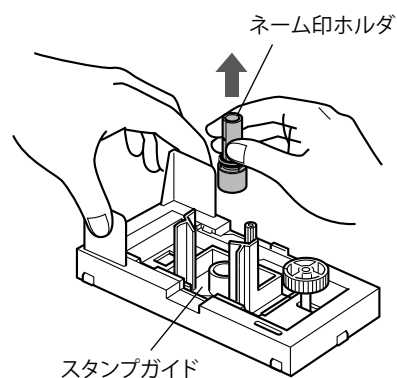
警告:

フラッシュは強い光を発しますので、直視しないでください。キセノンランプの発光中は、絶対にスタンプカセットカバーを開けないでください。

- 6.** SC-2000USB 本体のLCDディスプレイに「REMOVE STAMP!」と表示されたら、アタッチメントを取り出します。
 スタンプカセットカバーを開け、レバーを手前に引いてフタをゆっくりを開き、アタッチメントを取り出します。
 SC-2000USB本体のLCDディスプレイが「READY」の表示に変わり、原稿シートが本体の右側から排出されます。

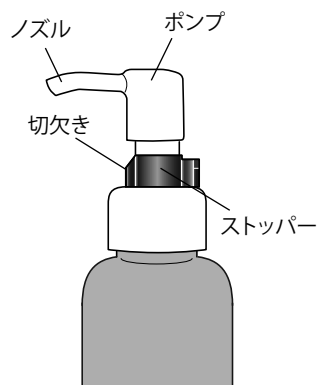


- 7.** ネーム印ホルダを取り外します。
 ネーム印ホルダをアタッチメントから取り外します。



ネーム印用作成インク(100cc) (インク注入器)のセット方法

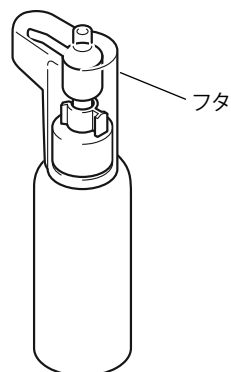
- 1.** インク注入器に付属の黒色ストッパーが取り付けられていることを確認します。
 黒色ストッパーの切欠きがあるほうを上にして取り付けられていることを確認してください。
- 2.** インク注入器のノズルにティッシュペーパー等をあて、ポンプを10数回空押しします。
 インクの吐出量が一定になるまで空押しします。
 インクが飛び出すことがあるので、ポンプはゆっくりと押ししてください。



- 3.** ノズルに付いたインクをティッシュなどで拭き取り、付属のフタを取り付けます。



注意：
インク注入器を使用しないときは、付属のフタを取り付けてください。



ネーム印の組み立て

ネーム印の製版が終わったら、ネーム印を組み立てます。

- 1.** ネーム印ホルダの印面が製版されていることを確認します。



注意：
ネーム印用アタッチメント(ホワイトグレー)で製版を行ってください。

- 2.** 印面表面の保護フィルムをはがします。



注意：
印面の黒い部分と白い部分をはがさないでください。また、印面とネーム印ホルダもはがさないでください。

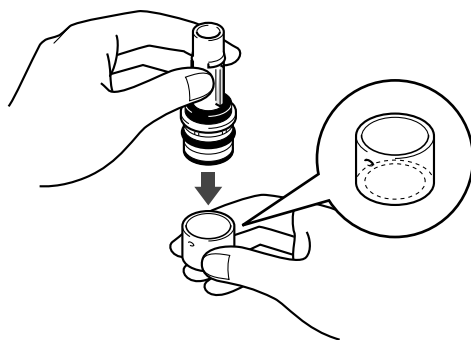
保護フィルム



- 3.** 印面にインメンキャップを取り付けます。
「インメンキャップ」と表示されている袋の中からインメンキャップを取り出し、印面にインメンキャップを奥までしっかりと押し込みます。



注意：
インメンキャップ装着後に、真横から見て製版した黒い印面部分がインメンキャップより少し盛り上がっていることを確認してください。
インメンキャップより低いと捺印しても印面が紙面に接触せずに印影が欠けてしまいます。

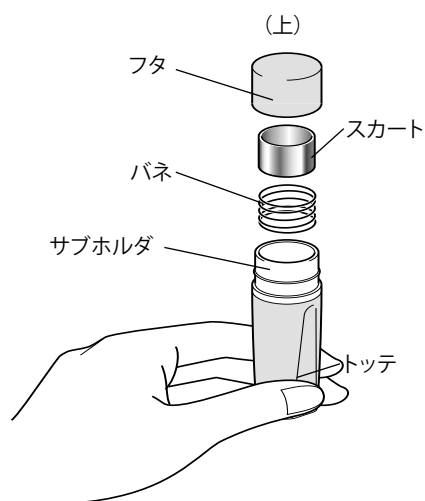


4. トッテのフタ側を上向きにし、トッテのフタをはずします。



注意:

トッテのサブホルダの中には、スカートとバネが入っています。フタ側を下向きにしたままフタをはずすと、スカートとバネが落ちますので、フタをはずすときは必ずフタ側を上向きにしてください。

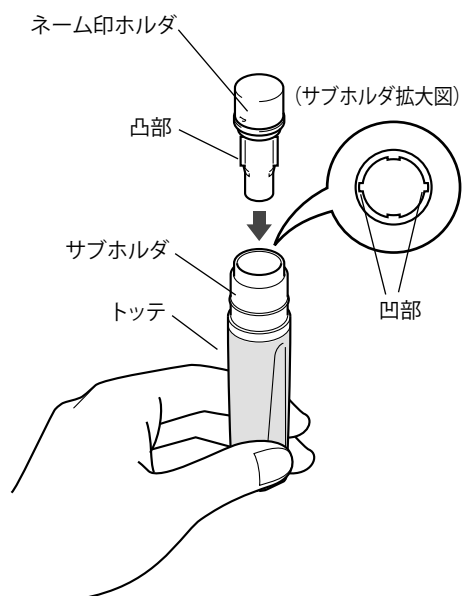


5. ネーム印ホルダをトッテに取り付けます。 ネーム印ホルダの凸部の位置と、サブホルダの凹部の位置を合わせ、押し込みます。 押し込んだら、平らな面に印面をあて、「カチッ」と音がするまでもう1度、しっかりと押し込みます。



注意:

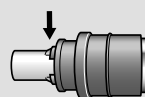
ネーム印ホルダを押し込むときに、印面に触れたり、傷つけたりしないようにしてください。



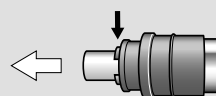
注意:

「カチッ」と音がしないと、インクキャップを押し込んだときにネーム印ホルダがサブホルダから抜けてしまったり、フタをはめたときに印面中央を傷付ける恐れがあります。
右図のように、フタをはめる前に、再度ネーム印ホルダを矢印が側に引っ張り、爪が確実に掛かっているか確認してください。

正しい位置

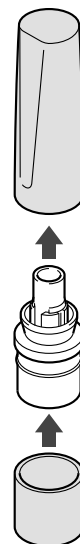


間違った位置



ネーム印ホルダを持って、矢印側に引っ張る

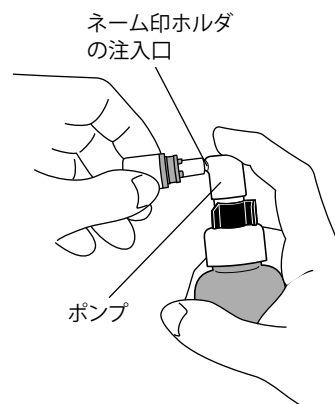
6. サブホルダにフタを付け、トッテをはずします。



7. インクを注入します。

インク注入器にストッパーが付いていることを確認してから、インク注入器のノズルをネーム印ホルダの注入口に挿入し、インク注入器のポンプを一回だけ、押せるところまで押しきります。(1回で必要なインク量が注入できます。)

インク注入器のセットは、「ネーム印用作成インク(100cc) (インク注入器)のセット方法」を参照してください。



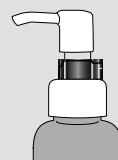
注意:

印面からインクがもれますので、インク注入器のポンプは1回以上押さないでください。
インク注入器を使用しないときは、付属のフタを取り付けてください。

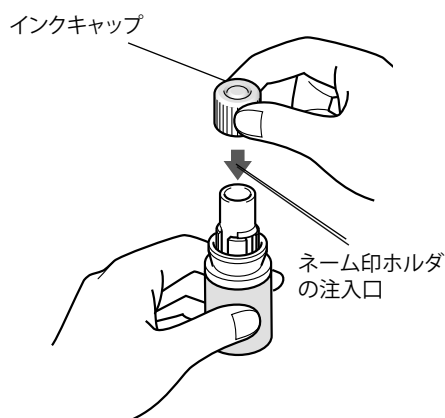


注意:

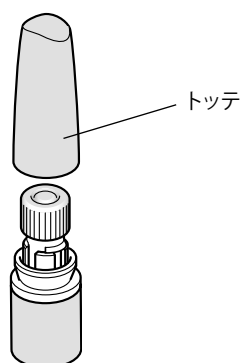
- インク注入器は、ネーム印用作成インク(100cc) (PRIDSV)をお使いください。インク注入器のセットは、「ネーム印用作成インク(100cc) (インク注入器)のセット方法」(49ページ)を参照してください。
- インク注入器には、右図のようにストッパーの切欠きが上向きで規定の位置についていることを必ず確認してください。
ストッパーを付けないと、インクが過剰に注入され、印面からインク漏れをおこします。
- インク注入器は、必ず1回だけ押してください。
- まれに1回押した感触が異なった感じ(軽く感じたり、重く感じたり)を受けることがありますが、インクの注入量は変わりませんので、絶対にそれ以上押さないでください。



- 8.** ネーム印ホルダの注入口にインクキャップをはめます。
「インクキャップ」と表示されている袋の中からインクキャップを取り出し、ネーム印ホルダにインクキャップを奥までしっかりとはめ込みます。



- 9.** トッテを取り付けます。
ネーム印ホルダに、トッテを押し込むようにはめ、トッテを回して、印面の天地とトッテの天地を合わせます。



- 10.** ネーム印スタンプが完成しました。
捺印できるまで、印面を下向きにして保管してください。
インクを注入してから約30分で捺印できるようになります。(室温25℃以上の場合)
室温が低い場合はインクの浸透に時間がかかります。(室温10℃では約1～2時間)



注意:

- 捺印できるまで、印面を逆さや横向きに置かないでください。インク浸透に時間がかかったり、インクキャップからインクがもれるおそれがあります。



ネーム印作成直後に捺印がにじむ、油分離する、インクが漏れる場合：

インクの注入量が多いと、インクが漏れたり、捺印がにじんだり、インクの成分が分離して油分のみがにじみ出ます。ネーム印のトッテとインクキャップを取り外し、ネーム印ホルダの注入口を下にしてティッシュペーパーなどの上に1時間ほど放置してください。

次に、綿棒または細く丸めたティッシュペーパーをネーム印ホルダの注入口から中に入れ、ネーム印の上下をひっくり返し、余分なインクを拭き取ってください。

その後、きれいに捺印できるまで試し捺印してください。

ネーム印作成直後に、捺印がかすれたり、欠けたりする場合：

インク量が少ないため印面全体にインクが行き渡らず捺印の一部がかすれたり、欠けたりすることがあります。

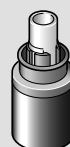
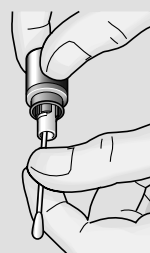
その場合、印面を紙面の上に強く押し当てて試し捺印を十数回繰り返します。印面を強く押すことによりインクの浸透が早まり、短時間で捺印ができるようになります。

それでも捺印の一部がかすれたり、欠けたりするときは、別売りのブラザーネーム印用補充インク(10cc) (PRIV10)、または使いきりタイプ補充インク (PRINK6V) からインクを1滴補充し、30分程度放置してから捺印してください。

インク過剰の場合の捺印例



インク吸い出し方法



注意：

- インクの補充は必ずブラザーネーム印用補充インク(10cc) (PRIV10)、または使いきりタイプ補充インク (PRINK6V) をお使いください。絶対に他社のインクを入れないようにしてください。

まだ補充する必要の無い捺印例



印影が極端に薄くなった捺印例



- 印影が極端に薄くなってきたら、ネーム印ホルダの注入口にブラザーネーム印用補充インク(10cc) (PRIV10) からゆっくり1～3滴(0.1cc程度)注入してください。

1滴の適量
1滴



2～3滴に相当



ネーム6(訂正印)の組み立て

訂正印ホルダの製版が終わったら、ネーム6(訂正印)を組み立てます。

1. 部品を確認します。
2. 訂正印ホルダの印面が製版されていることを確認します。



注意：
ネーム6(訂正印)用アタッチメント(ブルーグレー)で製版を行ってください。

3. 印面表面の保護フィルムをはがします。



注意：
印面の黒い部分と白い部分をはがさないでください。また、印面と訂正印ホルダもはがさないでください。

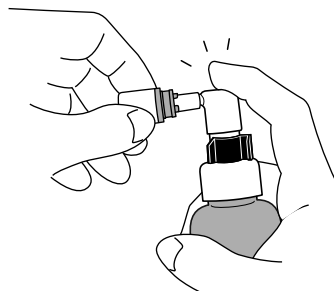
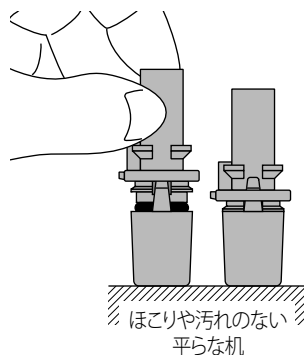
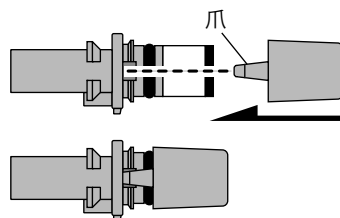
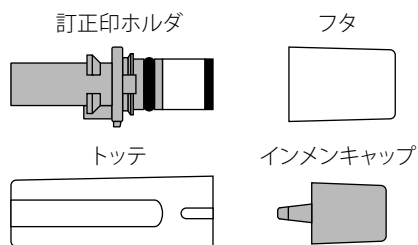
4. 印面にインメンキャップを取り付けます。
インメンキャップの爪をガイドに合わせ、右図の位置まで仮挿入します。

5. インメンキャップを机などに立てて訂正印ホルダ側を押し、奥までしっかりと挿入します。

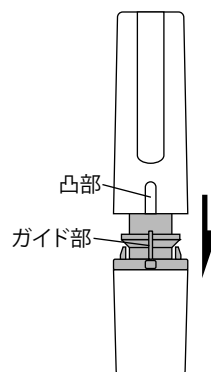


注意：
仮挿入後はインメンキャップを手で持って押し込まないでください。

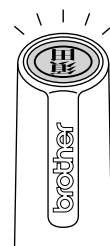
6. フタを取り付けてインクを注入します。
インク注入量はネーム印と同じです。
インク注入器にストッパーが付いていることを確認してから、インク注入器のノズルを訂正印ホルダの注入口に挿入し、注入器のポンプを一回だけ、押せるところまで押しきります。(1回で必要なインク量が注入できます。)
インク注入器のセットは、「ネーム印用作成インク(100cc)(インク注入器)のセット方法」を参照してください。(49ページ)



- 7.** トッテを取り付けます。
訂正印ホルダのガイド部に、トッテの凸部を合わせてはめます。



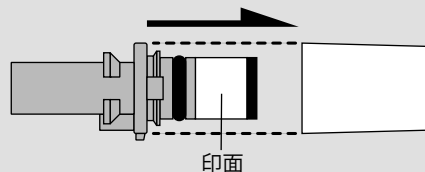
- 8.** 表示シールを貼ります。
表示シールに捺印し、トッテに貼ります。



注意：

- インメンキャップを取り付けるまでは、印面に強い力を与えないようにしてください。印面がはがれるおそれがあります。特に初めにフタをはずすときに、フタが印面に当たらないように注意してください。
- インク補充量はネーム印と同じです。必ずブラザーネーム印用補充インク (10cc) (PRIV10)、または使いきりタイプ補充インク (PRINK6V) をお使いください。絶対に他社のインクを入れないようにしてください。

まっすぐはずしてください



応用操作

ここではネーム印ソフトウェアの各機能の詳細について説明します。

形式の選択

印面形式選択画面

スタンプのカテゴリと形式を選択します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケータ」は、「形式選択」が表示されます。)

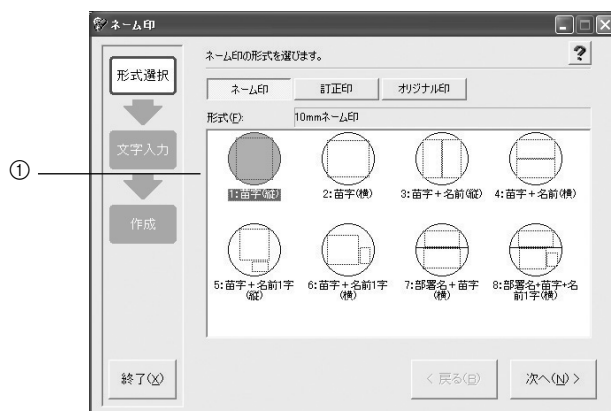
カテゴリは「ネーム印」、「訂正印」、「オリジナル印」の中から選択し、形式は各カテゴリの「形式一覧」から選択します。

「次へ(N)>」をクリックすると、形式を選択し、文字入力画面(60ページ)へ移ります。「終了(X)」をクリックすると、スタンプの作成を中止し、ネーム印ソフトウェアを終了します。

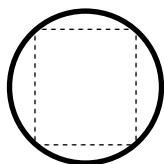


「次へ(N)>」をクリックするかわりに、選択した形式の上にカーソルを置き、ダブルクリックしても文字入力画面へ移ります。

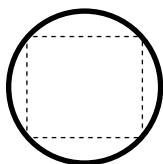
ネーム印



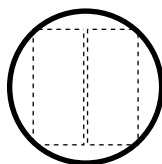
- ① 「形式」一覧
入力可能な文字数を下記に記します。



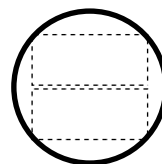
「1: 苗字(縦)」
全角4文字



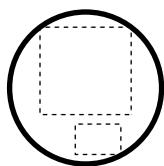
「2: 苗字(横)」
全角4文字



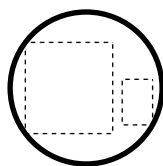
「3: 苗字+名前(縦)」
左右各全角4文字



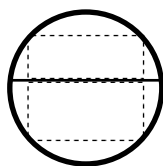
「4: 苗字+名前(横)」
上下各全角4文字



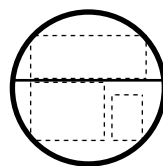
「5: 苗字+名前1字
(縦)」
上枠全角3文字
下枠全角1文字



「6: 苗字+名前1字
(横)」
左枠全角3文字
右枠全角1文字

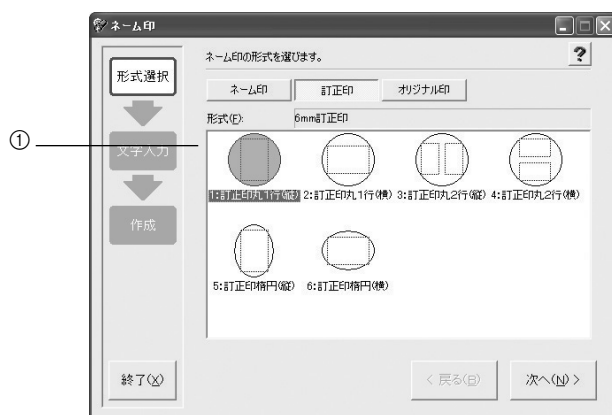


「7: 部署名+苗字
(横)」
上下各全角4文字

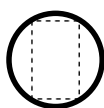


「8: 部署名+苗字+
名前1字(横)」
上枠全角4文字
中央枠全角3文字
下枠全角1文字

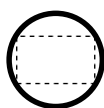
訂正印



- ① 「形式」一覧
入力可能な文字数を下記に記します。



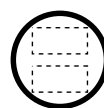
「1: 訂正印丸1行(縦)」
全角4文字



「2: 訂正印丸1行(横)」
全角4文字



「3: 訂正印丸2行(縦)」
左右各全角4文字



「4: 訂正印丸2行(横)」
上下各全角4文字



「5: 訂正印楕円(縦)」
全角4文字



「6: 訂正印楕円(横)」
全角4文字

オリジナル印



① 「形式」一覧

オリジナル印の「形式」一覧には、レイアウトを終えて、微調整画面の **レイアウトの保存(S)...** で保存した形式(文字、書体、サイズ、位置)が表示されます。(66ページ参照)

形式を編集し、保存するまで「形式」一覧には何も表示されません。



オリジナル印を削除するときは、削除したいレイアウトを選択し、「Delete」キーを押します。削除の確認メッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。選択したレイアウトが削除されます。

文字の入力

文字入力画面

印面形式選択画面で選択した形式に、文字を入力し、書体を選択します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケーター」は、「文字入力」が表示されます。)



- ① 「入力番号」
文字を入力する枠の番号を選択します。
- ② 印刷プレビュー領域
印刷プレビューを表示します。
印刷プレビューの右側に、編集の対象となっている印面形式、カテゴリ、形式を表示します。
- ③ 「入力」テキストボックス
印字する文字を入力します。
文字の入力は、キーボードから直接入力する、または人名辞書画面や特殊漢字画面から文字を選択して入力する、のいずれかの方法で行います。



一つの入力枠に入力できる文字数は、「ネーム印」の場合は57、58ページ、「訂正印」の場合は58ページの「①「形式」一覧」を参照してください。

- ④ 「書体」リスト
インストールされている全ての日本語書体を、リスト表示します。書体を選択すると、「入力」テキストボックスに入力されている文字の書体を変更することができます。



特殊漢字を入力したときは **半古印体** または **正楷書体** のどちらかをクリックしてください。(特殊漢字は、「書体」リストから書体を選択することができません。)

JIS第1水準、第2水準または特殊漢字の中で、人名に使用される頻度が高い漢字で作成した人名の辞書一覧です。人名の読みを、直接入力するか「かなパッド」から選択し、「候補」一覧から入力する人名を選択します。

人名辞書画面

① 「読み」テキストボックス

直接キーボードから入力した文字、または「かなパッド」から選択した文字を表示します。

② 「辞書」リスト

「候補」一覧の表示内容を、「苗字」、「名前」、「すべて」の中から選択します。

苗字……苗字のみ表示

名前……名前のみ表示

すべて…苗字と名前を表示

③ かなパッド

人名の読み(音読み、または訓読み)をクリックし、「読み」テキストボックスに文字を入力します。

④ 「候補」一覧

「読み」テキストボックスに入力されている文字から始まる人名候補の一覧を表示します。



- 人名の、漢字と読みを表示します。特殊漢字は、正字で表示した人名の後ろに“*”マークがつき、「候補」一覧の下部に特殊漢字の状態が表示されます。
- 同じ漢字でも読み(音読み、または訓読み)が複数ある人名は、その読みが一覧に出てくる度に表示されます。
- 半古印体、正楷書体以外の書体を選択されているとき(60ページ)は、特殊漢字を使用した人名は表示されません。

漢 特殊漢字(K)...

JIS第1水準、第2水準には定義されていない漢字で、人名に使用される頻度が高い漢字(116文字)の一覧です。漢字の頭文字の読みを「かなボタン」で選択し、「漢字一覧」から入力する漢字を選択します。

特殊漢字画面



① かなボタン

漢字の頭文字の読みを選択します。

全て 「漢字」一覧に全ての特殊漢字(116文字)を表示します。

あ行 ~ **わ行** 頭文字の読み(音読み・訓読み)から始まる特殊漢字を表示します。
(**わ行** をクリックしても「漢字」一覧に特殊漢字は表示されません。)

② 「漢字」一覧

「かなボタン」で選択した頭文字から表示する漢字の一覧を表示します。

編集と作成

印面作成画面

印刷プレビューを表示し、ネーム印の仕上がりを確認します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケーター」は、「作成」が表示されます。)



- ① **小サイズ印刷プレビュー領域**
ネーム印の仕上がりサイズ(100%)で印刷プレビューを表示します。円枠をはみ出し、表示されていない部分は印字されません。
- ② **印刷プレビュー領域**
印刷プレビューを表示します。
印刷プレビューの右側に、編集の対象となっている印面形式、カテゴリ、形式を表示します。



ネーム印の印字を実行します。

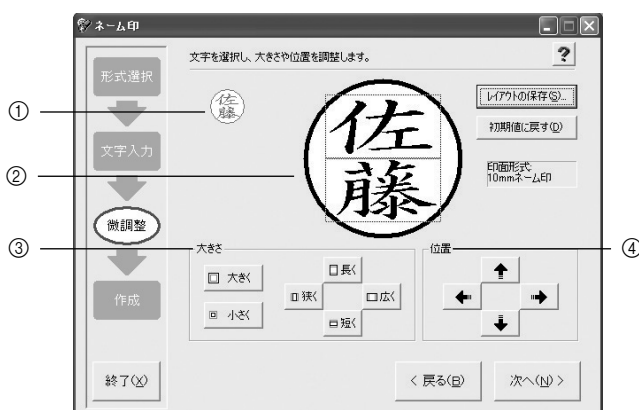
印字が正常に終了すると、新規作成確認画面が表示されます。新しくスタンプを作成するときは **はい(Y)** をクリックし、印面形式選択画面に戻ります。(このとき、すでに入力した文字や書体、微調整されたレイアウトは初期化されます。) **いいえ(N)** をクリックすると、印面作成画面に戻ります。



微調整(A)...

印刷プレビューの中で編集する文字を選択し、サイズや位置を変更します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケータ」は、「微調整」が表示されます。)

微調整画面



- ① **小サイズ印刷プレビュー領域**
スタンプの仕上がりサイズ(100%)で印刷プレビューを表示します。円枠をはみ出し、表示されていない部分は印字されません。
- ② **印刷プレビュー領域**
印刷プレビューを表示します。微調整画面では、印刷プレビューの中で編集する文字を選択します。微調整画面は、文字が点線の枠で囲まれ選択されている状態で表示されます。枠内をクリックすると、枠が消え選択が解除されます。
- ③ **大きさ**
選択した文字の大きさを、文字の中心部を基点に設定します。
サイズが設定可能な最大値、または最小値になると、ボタンをクリックしてもそれ以上設定することができません。
編集した設定は、印刷プレビューに表示されます。(円枠をはみ出した部分は、印刷プレビューには表示されません。)

☐ 大きく

選択した文字を大きくします。初期値の2倍まで大きくすることができます。

☐ 小さく

選択した文字を小さくします。初期値のサイズの1/2倍まで小さくすることができます。

☐ 長く

選択した文字の縦の長さを長くします。初期値の2倍まで長くすることができます。

☐ 短く

選択した文字の縦の長さを短くします。初期値の1/2倍まで短くすることができます。

☐ 狭く

選択した文字の横幅を狭くします。初期値の1/2倍まで狭くすることができます。

☐ 広く

選択した文字の横幅を広くします。初期値の2倍まで広くすることができます。

④ 位置

選択した文字の位置を、文字の中心部を基点に設定します。

文字の中心部が、印刷プレビューの円枠に重なるまで移動することができます。位置が設定可能な最大値になると、ボタンをクリックしてもそれ以上設定することができません。

編集した設定は、印刷プレビューに表示されます。(円枠をはみ出した部分は、印刷プレビューには表示されません。)



選択した文字を上方向に移動します。



選択した文字を下方向に移動します。



選択した文字を左方向に移動します。

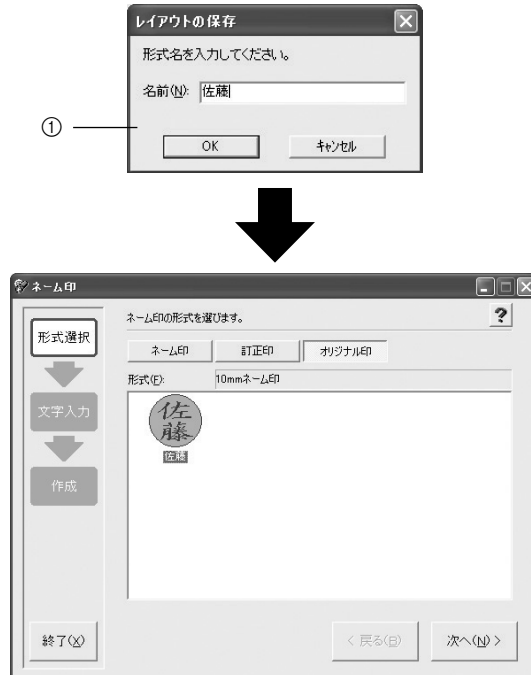


選択した文字を右方向に移動します。

レイアウトの保存(S)...

編集したレイアウトの形式名、文字、書体、サイズ、位置を「オリジナル印」の「形式」一覧に保存します。

レイアウトの保存画面



① 「名前」テキストボックス

保存するレイアウトの形式名を入力します。全角・半角どちらでも入力することができます。

(記号などを入力することはできません。拡張子は付けません。)

形式名を入力し **OK** をクリックすると、入力した名前で「オリジナル印」にレイアウトを保存します。保存しないときは **キャンセル** をクリックします。

すでに同じ形式名のレイアウトが保存してあるときは、上書き保存確認メッセージ画面が表示されます。上書きしてよければ **はい(Y)** を、上書きしないときは **いいえ(N)** をクリックします。

初期値に戻す(R)

編集した全ての設定を取り消し、初期値に戻します。

特殊漢字一覧

葛 くず・カツ	塚 つか	祇 ギ	榊 さかき	禰 ネ	巽 たつみ
鯖 さば	築 やな	麴 こうじ	辻 つじ	逢 あ-う・あい ・ホウ	蓬 ホウ・よもぎ
蓮 はす・レン	槌 つち・ツイ	樋 ひ・とい	吉 キチ・キツ ・よし	高 たか・たか-い ・コウ	渚 なぎさ
琢 タク	箸 はし	徳 トク	青 あお・あお-い ・シュウ・セイ	黒 くろ・くろ-い ・コク	飴 あめ
餅 もち・ヘイ	櫛 くし	頼 より・ライ	瀬 せ	逗 ズ・トウ	鎗 やり
驛 ダ・タン	灘 なだ	庖 ホウ・クリヤ	檣 なら	樽 たる	鱒 ます
猶 なお	惣 かせ	澗 かん	猪 い・いのしし ・チョ	釧 ケン	漣 さざなみ・レン
鎚 つち・ツイ	巷 コウ	撰 セン	祁 キ	禱 いの-る・トウ	鄭 テイ
噲 ソ・ソウ	曙 シヨ・あけぼの	鏑 さび・さび-る ・セイ	漰 とろ	餌 えさ・え ・ジ	黛 まゆずみ
焰 エン・ほのお	蔣 ショウ	蟬 せみ・セン	蠟 ロウ	萊 ライ	簞 タン

屏 ビョウ・ヘイ	緒 お・ショ ・チヨ	清 セイ・きよ ・きよ-い	饗 キョウ	巢 す・ソウ	厩 うやま・キュウ
龜 かめ・キ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ
邊 ヘン・ベ ・なベ	采 サイ・うね	梢 こずえ・ショウ	蛸 たこ・シュウ	摺 すり・する ・す-る	翠 スイ・みどり ・みす
粬 もみ	薩 サツ	棚 たな・ホウ	箭 や・セン	那 ナ	溝 みぞ・コウ
鞘 さや・ショウ	鰯 いわし	煎 いり・いる ・セン	椰 なぎ・ナ	娜 ナ	悟 ゴ
蘊 はぎ・かめ	藪 つる	神 かみ・しん	福 フク	祥 ショウ	郎 ロウ
朗 ロウ	檣 はし	栞 くわ	崎 さき	昇 のぼる	柳 やなぎ・リュウ
濱 はま	弭 なぎ	七七 き	彦 ひこ	敏 とし・ビン	祐 ユウ
隆 リュウ・たか ・たかし	龍 リュウ・たつ	社 シャ・やしろ	祝 シュク・いわ-う ・いわい	海 うみ・カイ	薰 かおる・クン
芦 あし	翔 ショウ				

付 録

お手入れのしかた ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

本体をより良い状態でお使いいただくために、以下の説明に従って定期的に清掃していただくことをお勧めいたします。



注意：

本体を使用しないときは、防塵カバーを被せて保管してください。このとき、防塵カバーを被せた本体の上に物を置かないようにしてください。

サーマルヘッドの清掃

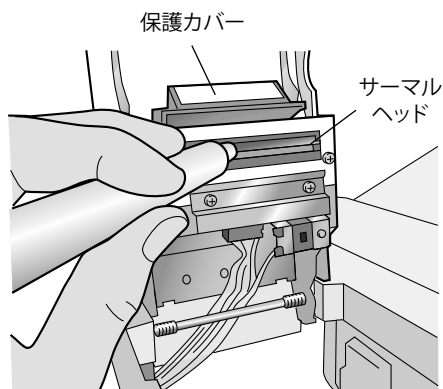
原稿シートを印字するときのホワイトライン(搬送方向に長く印字の抜ける)など、サーマルヘッドに異物が付着して発生する印字不良を解消するためのメンテナンスです。通常は、インクリボンカセットの交換ごとに行うのが目安です。

1. 本体の電源をOFFにした後、本体上面のインクリボンカセットカバーを開けます。
2. サーマルヘッドの保護カバーを上方に保持します。
サーマルヘッドの発熱体を付属の専用クリーニングペンで、数往復するように清掃します。
3. 拭き終わったらサーマルヘッドの保護カバーを閉じます。

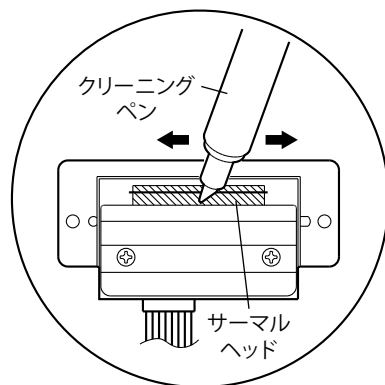


注意：

手で直接サーマルヘッドに触れないでください。



サーマルヘッドの発熱体は、右図に示した光沢のある部分(斜線部分)の中央付近に見える横線です。この横線を中心に全体をクリーニングペンで清掃してください。



メインローラの清掃

ゴミの付着による印字不良を防止するためのメンテナンスです。

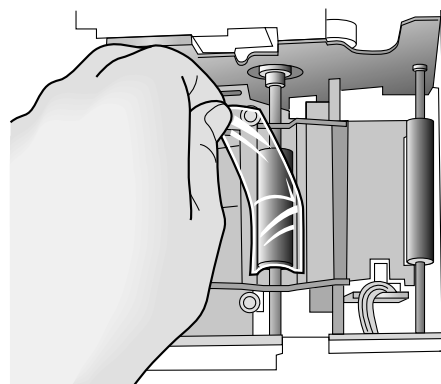
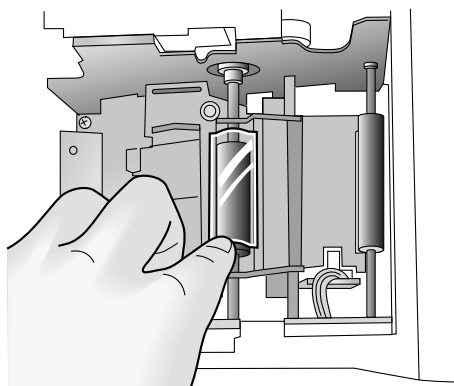
1. 本体の電源をOFFにした後、本体上面のインクリボンカセットカバーを開けます。
2. インクリボンカセットを取り出します。

- 3.** スコッチテープまたはセロハンテープ等、粘着性の低いテープをメインローラの表面全体に貼り付け、ローラの表面に付着したゴミを取り除きます。



注意：

- 粘着性の強いテープは、のりがローラに付着するおそれがあるので使用しないでください。
- テープをはがすときは、ゆっくりと丁寧にはがしてください。勢いよくはがすと、本体の部品を破損する恐れがあります。



- 4.** マガジントレイを本体から取り外した状態で、本体の電源をONにします。



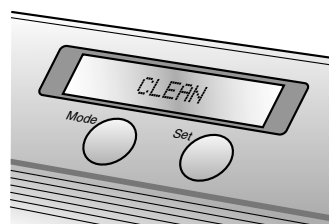
注意：

マガジントレイが挿入されていると、シートを搬送してしまいます。

- 5.** 本体手前のカバースイッチを指で軽く下方に保持します。

- 6.** カバースイッチを下方に保持したまま、操作パネルの<Mode>ボタンを押し、「CLEAN」を選択します。

- 7.** カバースイッチを下方に保持したまま、操作パネルの<Set>ボタンを押し、クリーニングモードを作動させます。



- 8.** メインローラが約1/4回転して止まります。ローラの回転が止まったら、カバースイッチから手を離します。



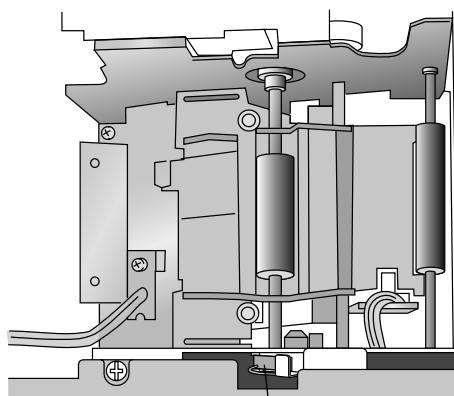
注意：

本体の作動中にローラ等に指を挟まないようご注意ください。

- 9.** 手順3.と同様にメインローラの表面をテープで清掃します。

- 10.** 手順3.～8.を繰り返す(約4回)メインローラの表面全周を清掃します。

- 11.** 清掃が終わったら本体の電源をOFFにします。



カバースイッチ

本体内部の清掃

ゴミの付着による印字不良を防止するためのメンテナンスです。

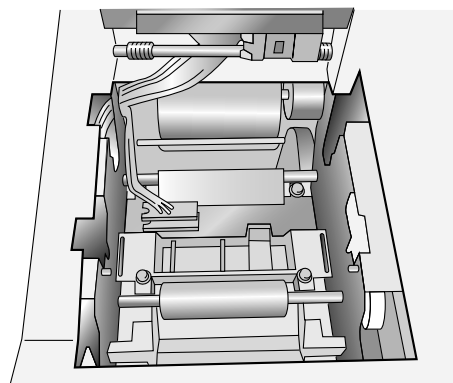
メインローラの清掃後、ローラ以外の部分 (特に原稿シートが搬送される部分) を清掃します。

1. メインローラの清掃と同様に、スコッチテープまたはセロハンテープ等、粘着性の低いテープを使って、原稿シートの搬送経路を中心に金属板等本体内部のゴミを取り除きます。

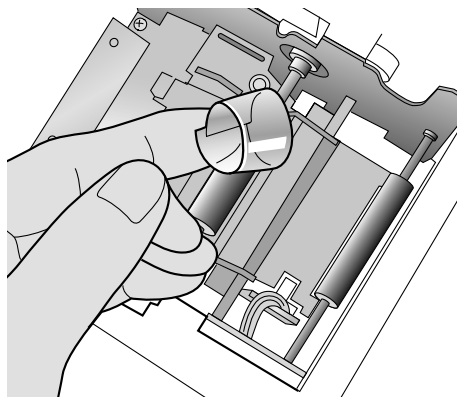


注意：

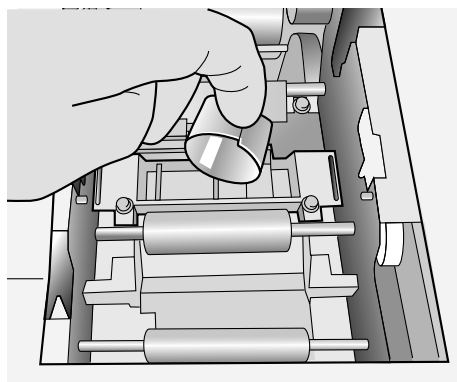
- 粘着性の強いテープは使用しないでください。
- テープをはがすときは、ゆっくりと丁寧にはがしてください。勢いよくはがすと、本体の部品を破損する恐れがあります。
- テープが本体の内部に残らないようにしてください。
- ローラ等に指を挟まないようご注意ください。



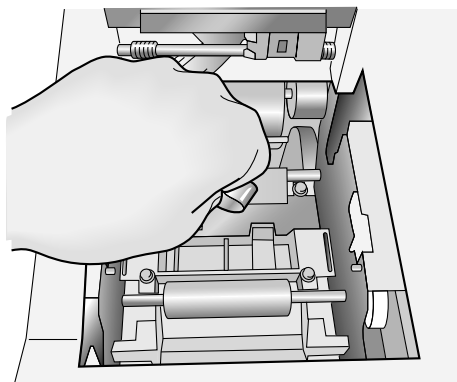
テープの使用例



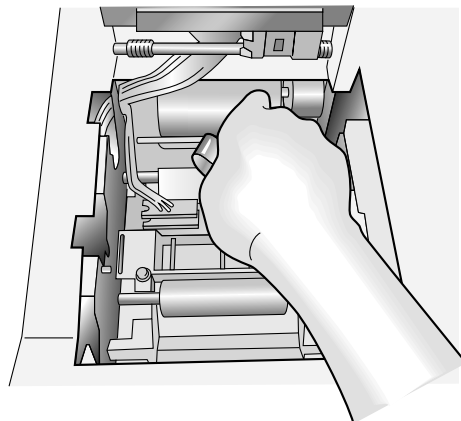
メインローラ左側 原稿シート搬送経路部分



金属板上部、下面および周辺



金属板奥の原稿シート搬送部分
下方:マガジントレイ部
上方:ID ラベルスロット搬送経路部



2. 本体内部の清掃が終わったら、通常の使用可能な状態にし、クリーニングシートでローラを清掃します。

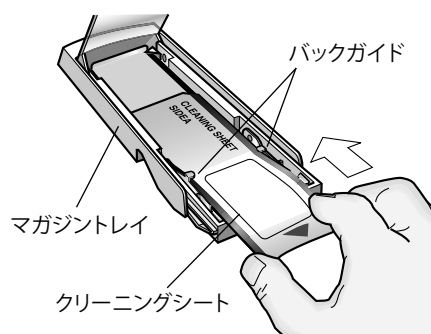
クリーニングシートによるピックアップローラの清掃

本体の清掃が終わったら、クリーニングシートを使用してピックアップローラの清掃をしてください。
通常は原稿シートの補給ごとに行います。

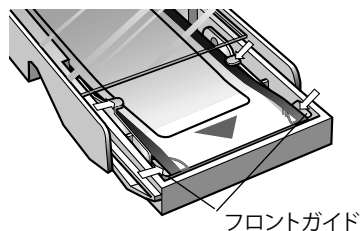
1. クリーニングシートのスリット部分の離型紙をはがします。



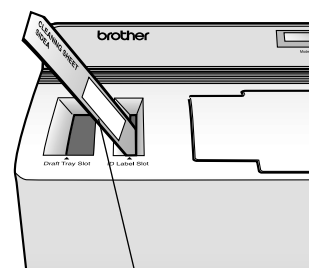
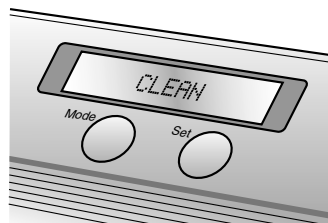
2. マガジントレイにクリーニングシートを差し込みます。
マガジントレイのフロントガイドからクリーニングシートをスライドさせ、バックガイドの下に差し込みます。



シートの手前端がフロントガイドの上にくるようにします。

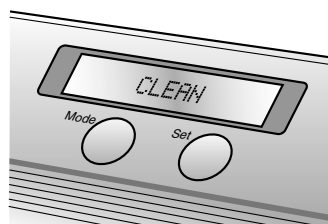


3. 本体にマガジントレイを挿入します。
4. 操作パネルの<Mode>ボタンを2回押し、「CLEAN」を選択します。
5. <Set>ボタンを押し、クリーニングモードを作動させます。
クリーニングシートがマガジントレイから搬送されます。清掃後、クリーニングシートはID ラベル／原稿シート排出口から排出されます。
6. 続いて、手順1. 同様に新しいクリーニングシートの離型紙をはがします。
7. 手順6. のクリーニングシートをID ラベルスロットに直接挿入します。
「SIDE A」が上から正しく読める向きにして、ID ラベルスロットに挿入します。



ID ラベルスロット

8. 操作パネルの<Mode>ボタンを押し、「CLEAN」を選択します。
9. <Set>ボタンを押し、クリーニングモードを作動させます。
クリーニングシートがマガジントレイから搬送されます。清掃後、クリーニングシートはID ラベル／原稿シート排出口から排出されます。



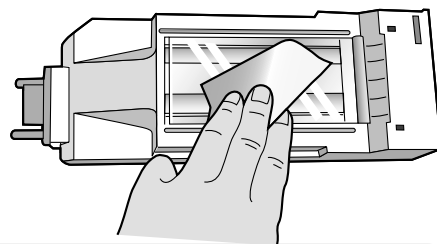
注意：

- 一度使用したクリーニングシートを再び使用しないでください。
- 清掃後のクリーニングシートの表面が黒くなる場合がありますが、異常ではありませんので安心ください。

キセノンランプユニットの清掃

キセノンランプユニットのステージ (透明部分) 上の汚れを清掃し、製版時の不具合を防止します。
ステージが汚れていると、汚れと一緒に印面に製版されてしまい、そこからインクが漏れてしまいます。
また、シート類が本体から自動排出されない場合も、この方法でキセノンランプユニットを清掃してください。

1. 本体の電源をOFFにした後、キセノンランプユニットを本体から取り出します。
本体側面にあるスライドレバーを上スライドさせ、キセノンランプユニットを取り出します。
2. キセノンランプユニットのステージ (透明部分) 上の汚れを、眼鏡拭き等で拭き取ります。



注意：

- 拭き取りに使用する布は、糸くず、紙粉の発生しにくいものを使用してください。
- ステージを拭いてもシート類が自動排出されないことがあります。これはステージ上の静電気が原因と考えられますので、ステージ上面を指先で軽くなぞり、静電気を除去してください。

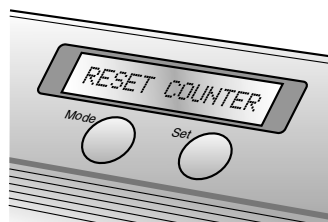
3. 清掃が終わったら、キセノンランプを本体に装着します。
キセノンランプがロックされるまでしっかりと挿入します。電源を入れ、LCDディスプレイに「READY」と表示されていることを確認してください。

キセノンランプユニットの交換

キセノンランプの発光寿命は約2000回です。本体のLCDディスプレイに「REPLACE Xe UNIT」と表示されたら以下の手順に従ってキセノンランプユニットを交換してください。

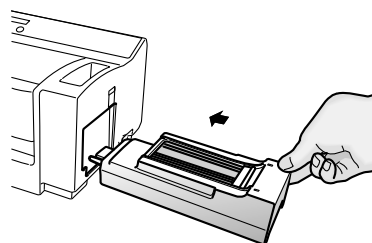
1. 操作パネルの<Mode> ボタンを3回押し、「RESET COUNTER」を選択します。

2. <Set> ボタンを押します。



3. キセノンランプユニットを本体から取り出します。
本体側面にあるスライドレバーを上のスライドさせ、キセノンランプユニットを取り出します。

4. 新しいキセノンランプを本体に装着します。
キセノンランプがロックされるまでしっかりと挿入します。LCDディスプレイに「N= 0」と表示されていることを確認してください。



5. <Set> ボタンを押します。



注意：

使用済みのキセノンランプユニットは、新しいキセノンランプと区別するため印をつけてください。

マガジントレイの清掃

ゴミの付着による印字不良を防止するためのメンテナンスです。
通常は、原稿シートの補給ごとに行うのが目安です。

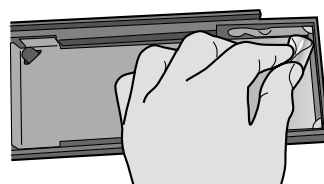
1. マガジントレイを本体から取り出します。
2. スコッチテープまたはセロハンテープ等、粘着性の低いテープを使って、マガジントレイの内部のゴミを取り除きます。



注意：

- 粘着性の強いテープは使用しないでください。
- テープをはがすときは、ゆっくりと丁寧にはがしてください。勢いよくはがすと、本体の部品を破損する恐れがあります。

3. 清掃が終わったら、マガジントレイを本体に装着します。



紙詰まりの除去



注意:

紙詰まりを除去する前には必ず本体の電源をOFFにして、温度を下げてから行ってください。

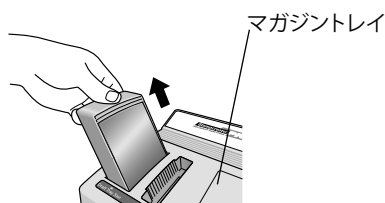
マガジントレイスロットに原稿シートが詰まった

1. LCDディスプレイに「CHECK TRAY」または「REMOVE LABEL 1」と表示されます。

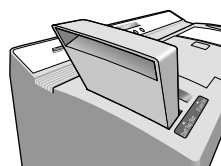
2. マガジントレイを本体から取り出します。



マガジントレイをSC-2000USBから外すときは、マガジントレイ上端部の後ろのくぼみに指を入れて持ち、マガジントレイをゆっくりと引き上げてください。



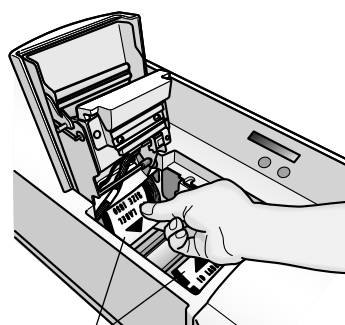
3. 詰まった原稿シートをゆっくりと丁寧に抜き取ります。



ID ラベルスロットにID ラベル、原稿シートが詰まった

1. LCDディスプレイに「CHANGE LABEL」または「REMOVE LABEL 1」と表示されます。

2. 詰まったID ラベルをゆっくりと丁寧に抜き取ります。



ID ラベル

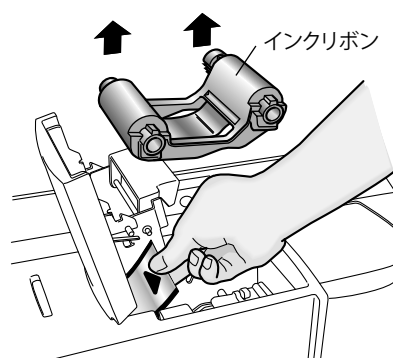
インクリボンカセットに原稿シート、ID ラベルが詰まった

1. LCDディスプレイに「REMOVE LABEL 2」または「REMOVE LABEL 3」と表示されます。

2. 本体上面のインクリボンカセットカバーを開けます。

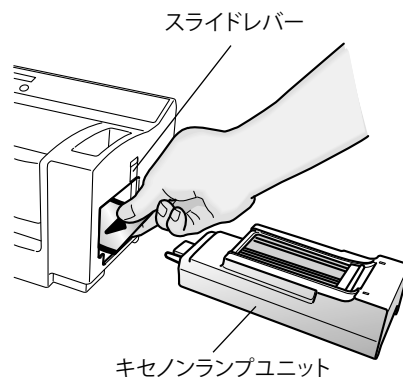
3. インクリボンカセットを取り出します。

4. 詰まった原稿シート、またはID ラベルをゆっくりと丁寧に抜き取ります。



キセノンランプユニット付近で原稿シート、ID ラベルが詰まった

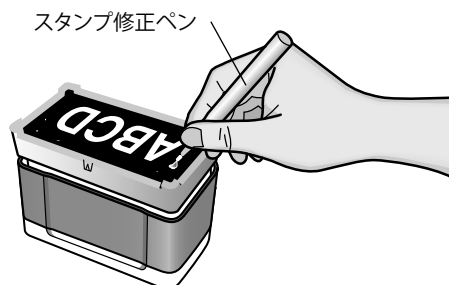
- 1.** LCDディスプレイに「REMOVE LABEL 3」と表示されます。
- 2.** 本体上面のスタンプカセットカバーを開けます。
レバーを手前に引いてフタを開き、キセノンランプ付近に原稿シートまたはID ラベルが詰まっていることを確認します。
- 3.** キセノンランプユニットを本体から取り出します。
本体側面にあるスライドレバーを上スライドさせ、キセノンランプユニットを取り出します。
- 4.** キセノンランプスロットに手を差し入れ、詰まった原稿シート、またはID ラベルをゆっくりと丁寧に抜き取ります。



不完全なスタンプの面の修正

キセノンランプと印面の間にゴミ等が付着していると、完全に製版することができません。不完全に製版されたスタンプの印面は、スタンプ修正ペンで修正することができます。

1. スタンプ修正ペンのフタを外します。
2. 修正液が染み出るまで、不要な紙にペン先を当てます。
3. 印面の修正部分にスタンプ修正ペンのペン先を当て、修正します。

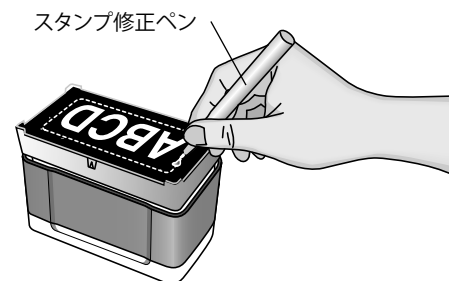


注意：

- 修正液が完全に乾くまで捺印しないでください。
- スタンプ修正ペンは、使い終わったらフタをはめて保管してください。



印面周辺の光沢のある部分とない部分の隙間からインクが漏れた場合も、スタンプ修正ペンで修正することができます。



こんなメッセージがでたときは

メッセージ	対処
CACHE FULL!	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイスクーブルの接続を確認してください。 ・ サービス代理店へお問い合わせください。
CHANGE LABEL!	指定された原稿シートまたはID ラベルを、ID ラベルスロットにセットしてください。
CHANGE STAMP!	正しいサイズのスタンプをセットしてください。
CHARGE ERROR!	SC-2000USBの電源をいったんOFFにしてから1分後に電源をONし、再度印刷し直してください。
CHECK RIBBON!	<ul style="list-style-type: none"> ・ インクリボンカセットをセットしてください。 ・ インクリボンカセットを交換してください。
CHECK TRAY!	原稿シートをマガジントレイにセットし、マガジントレイをマガジントレイスロットに差し込んでください。
CLOSE COVER!	インクリボンカセットカバーを閉じてください。
EEPROM DEFECT!	サービス代理店へお問い合わせください。
SYSTEM ERROR!	サービス代理店へお問い合わせください。
HEAD ERROR!	サービス代理店へお問い合わせください。
I/F ERROR!	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイスクーブルの接続を確認してください。 ・ サービス代理店へお問い合わせください。
INSERT LABEL!	ID ラベルをID ラベルスロットに差し込んでください。
INSTALL Xe UNIT	キセノンランプユニットをセットしてください。
REMOVE LABEL 1	指定された原稿シートまたはID ラベルを、ID ラベルスロットにセットしてください。
REMOVE LABEL 2	原稿シートまたはID ラベルをID ラベルスロットから取り外すか、マガジントレイを抜き出し、原稿シートを取り外してください。 (「インクリボンカセットに原稿シート、ID ラベルが詰まった」76ページ参照)
REMOVE LABEL 3	インクリボンカセットカバーを開き、キセノンランプユニットを取り外し、原稿シートまたはID ラベルを取り外してください。 (「キセノンランプユニット付近で原稿シート、ID ラベルが詰まった」77ページ参照)
REPLACE Xe UNIT	キセノンランプユニットを交換してください。
RESET STAMP!	スタンプをセットし直してください。
SIZE PCB ERROR!	サービス代理店へお問い合わせください。
SRAM DEFECT!	サービス代理店へお問い合わせください。
Xe UNIT ERROR!	<ul style="list-style-type: none"> ・ キセノンランプユニットを交換してください。 ・ サービス代理店へお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

SC-2000USB

問題	原因	対処策
印刷画面で 印刷をクリックしても、何も起こらない。		印刷ジョブを削除し、SC-2000USBの電源をいったんOFFにしてから電源をONし、再度印刷し直してください。
印刷した文字がぼやける。	サーマルヘッドが汚れている。	サーマルヘッドを清掃してください。 (70ページ参照)
印刷した文字が欠ける。	サーマルヘッドが汚れている。	サーマルヘッドを清掃してください。 (70ページ参照)
	リボンカセットがたるんでいる。	リボンカセットにたるみやしわがないか確認し、セットし直してください。 (14ページ参照)
	原稿シートが汚れている。	原稿シートにほこり、指紋等が付着していないか確認してください。ほこりや指紋等が付着している場合は、原稿シートを破棄し、新しいきれいな原稿シートに再度印刷し直してください。 (13ページ参照)
原稿シートがマガジントレイから給紙されない。	原稿シートが正しくセットされていない。	原稿シートがマガジントレイに正しくセットされているか確認し、マガジントレイをセットし直してください。
	原稿シートの枚数が多すぎる。	原稿シートがマガジントレイに50枚以上セットされていないか確認してください。 * 原稿シートは50枚以上セットしないでください。
	マガジントレイが正しく差し込まれていない。	マガジントレイがマガジントレイスロットに正しく差し込まれているか確認してください。 (13ページ参照)
	ピックアップローラーが汚れている。	ピックアップローラーを清掃してください。 (73ページ参照)
「INSTALL STAMP!」と表示される前に、原稿シートが排出される。		SC-2000USBの電源をいったんOFFにし、しばらくしてから電源をONして、再度原稿シートを印刷し直してください。
製版できない。	原稿シートがキセノンランプユニットの上にはない。	LCDディスプレイに「INSTALL STAMP!」と表示されているか確認してください。また、印刷された原稿シートがキセノンランプユニットの上にあるか確認してください。
	スタンプカセットカバーがきちんと閉じられていない。	スタンプカセットカバーがきちんと閉じられていて、ロックされているか確認してください。
	原因が不明。	サービス代理店にお問い合わせください。
キセノンランプがフラッシュしたが、製版できない。	キセノンランプユニットが汚れている。	キセノンランプユニットのプラスチックの表面にほこり等が付着していないか確認してください。ほこり等が付着している場合は、キセノンランプユニットを清掃してください。 (74ページ参照)
	原稿シートがキセノンランプユニットの上にはない。	印刷された原稿シートがキセノンランプユニットの上にあるか確認してください。
	キセノンランプユニットの交換時期。	キセノンランプユニットを交換してください。 (75ページ参照)

P-touch Editor／Stampcreator Express／スタンプ

問題	原因	対処策
文字がID ラベルに印刷されなかったり、スタンプの正しい位置に印刷されない。	ID ラベルまたはスタンプのサイズが正しくない。	ID ラベルまたはスタンプのサイズが正しいか確認し、セットし直してください。
	原因が不明。	サービス代理店へお問い合わせください。
ID ラベルがID ラベルスロットから給紙されない。	ID ラベルが正しく差し込まれていない。	ID ラベルがID ラベルスロットに正しく差し込まれているか確認してください。
	ID ラベルの向きが間違っている。	「ID LABEL」の文字が正しく読める方が上側になっているか確認してください。 (35ページ参照)
	ID ラベルのサイズが正しくない。	ID ラベルのサイズが正しいか確認し、セットし直してください。
	ピックアップローラーが汚れている。	ピックアップローラーを清掃してください。 (73、74 ページ参照)
スタンプを装着できない。	フタが開いていない。	レバーを手前に引いて、フタを開いてください。 (32ページ参照)
	スタンプパッドからフタを取り外していない。	スタンプパッドからフタが取り外してあるか確認してください。 (32ページ参照)
	スタンプパッドにスカートが取り付けられている。	いったん取り付けたスカートは外せません。新しいスタンプパッドをご使用ください。製版前には絶対にスタンプパッドにスカートを取り付けしないでください。
	スタンプパッドにグリップが取り付けられている。	いったんグリップを取り付けるとインクの浸透が始まってしまうので、グリップを外しても製版できません。新しいスタンプパッドをご使用ください。製版前には絶対にスタンプパッドにグリップを取り付けしないでください。
製版できない。	スタンプパッドが正しくセットされていない。	SC-2000USBにスタンプパッドが正しくセットされているか確認してください。 (33ページ参照)
	スタンプのサイズが正しくない。	スタンプのサイズが正しいか確認してください。 (32ページ参照)
キセノンランプがフラッシュしたが、製版できない。	スタンプパッドからフタを取り外していない。	スタンプパッドからフタが取り外してあるか確認してください。 (32ページ参照)
	保護フィルムが汚れている。	スタンプパッドを覆っている保護フィルムにほこり等が付着していないか確認してください。
スタンプが過度に製版される。	レイアウトに問題がある。	レイアウトの線が細すぎたり、テキストが小さすぎる、塗りつぶしの模様が細かすぎたりしていないか確認してください。
スタンプの製版が不十分である。	キセノンランプユニットが汚れている。	キセノンランプユニットのプラスチックの表面にほこりや汚れ等が付着していないか確認してください。ほこり等が付着している場合は、キセノンランプユニットを清掃してください。 (74ページ参照)
	保護フィルムが汚れている。	スタンプパッドを覆っている保護フィルムにほこり等が付着していないか確認してください。
	キセノンランプユニットの交換時期。	キセノンランプユニットを交換してください。 (75ページ参照)

ネーム印ソフトウェア／ネーム印

問題	原因	対処策
スタンプの半分が過度に製版されるか、または不十分である。	スタンプパッドが正しくセットされていない。	スタンプパッドの表面が、印刷された原稿シートに水平に接しているか確認してください。
SC-2000USBのLCDディスプレイに「CHANGE STAMP!」と表示される。	アタッチメントが奥までしっかりとセットされていない、または、アタッチメントの向きを逆にセットしている。	アタッチメントの青いつまみが右側にくる向きにし、レバーを押さえながら、アタッチメントを奥(下)までしっかりとセットします。
SC-2000USBのLCDディスプレイに「RESET STAMP!」と表示される。	アタッチメントが奥までしっかりとセットされていない。	レバーを押さえながら、アタッチメントを奥(下)までしっかりとセットします。
SC-2000USBのLCDディスプレイに「REMOVE STAMP!」と表示される。	原稿シートを印字中に、アタッチメントをセットした。	原稿シートをSC-2000USBから取り出し、印字し直してください。 SC-2000USBのLCDディスプレイが「INSTALL STAMP!」の表示になったことを確認してから、アタッチメントをセットしてください。
印面が原稿シートに貼り付く。	印面の保護フィルムをはがした状態で製版した。	もう一度、保護フィルムをはがさない状態で、新しいネーム印ホルダを製版してください。
中央に製版されない。	原稿の2重線とアタッチメントの赤い線が揃っていない。	アタッチメントの青と緑のつまみを回して、原稿とアタッチメントの線の位置を調整します。位置を調整したら、もう一度、新しいネーム印ホルダを製版してください。
インクが印面から吹き出す。 油だけが出る。 捺印がにじむ。	インクの注入量が多すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ネーム印用作成インク(100cc) (インク注入器)に、付属のストッパーが付いているか確認してください。(49、52ページ参照) ・インク注入器のポンプは、必ず1回だけ押してください。それ以上の回数は押さないでください。 ・インクキャップを外し、ネーム印ホルダ内のインクをティッシュで吸い取り、さらに不要な紙の上で強く捺印し、印面から吹き出しが止まるまでインクを出しきってください。(54ページ参照)
インクが浸透しない。(作成後の試し押しで捺印できない、捺印がかすれる)	印面の保護フィルムをはがした状態で製版した。	もう一度、保護フィルムをはがさない状態で、新しいネーム印ホルダを製版しなおしてください。
	インクの注入量が少なすぎる。	インク注入器のポンプを1回だけ、押せるところまで押しきってください。
	保護フィルムをはがさずにインクを注入した。	新しいネーム印ホルダを製版しなおし、必ず保護フィルムをはがしてから、インクを注入してください。
印面中央に傷が付く。	ネーム印ホルダがサブホルダーの奥まで、しっかり入っていない。	ネーム印ホルダの凸部の位置と、サブホルダーの凹部の位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。(51ページ参照)
製版が不十分である。	印面表面の保護フィルムにごみ等が付着している。	眼鏡拭きなどで保護フィルムの表面を拭いてください。
	キセノンユニットの表面にごみ等が付着している。	眼鏡拭きなどでキセノンユニットの表面を拭いてください。
正常に製版したが、捺印できない。	印面の保護フィルムをはがした状態で製版した。	もう一度、保護フィルムをはがさない状態で、新しいネーム印ホルダを製版してください。

主な仕様

SC-2000USB

表示	キャラクタタイプLCD
印刷	熱転写:600dpi/960dot 最大印字領域:37.4mm × 86.7mm 印字速度:4.2mm/s
スイッチ	電源スイッチ
ボタン	<Mode> ボタン、<Set> ボタン
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約60W(ピーク時)、約7W(待機時)
インターフェイス	USB Ver.2.0 Full Speed / シリアル
寸法	470(W) x 187(H) x 239(D) mm (マガジントレイの高さは含まず)
重量	8.3kg

動作環境

パソコン/OS	P-touch Editor 4.2 Stampcreator Express 4.2 ネーム印ソフトウェア 1.2 Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1がインストールされ、USBまたはシリアルポートを装備したPC
CD-ROMドライブ	専用ソフトインストールのためCD-ROMドライブが必要
ハードディスク	ソフトウェアのインストールには70MB以上の空き容量が必要 * 印刷によっては、一時的に100MB以上の空き容量が必要になる場合があります。
メモリ	Windows Vista®: 512MB以上 Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1 : 32bitの場合1GB以上 / 64bitの場合2GB以上
ディスプレイ	SVGA以上の解像度で、High Color表示が必要 (True Color推奨)

消耗品・付属品のご紹介

スタンプ・ネーム印

スタンプの種類と注文方法

・品名の見方

<div> <div>SP</div> <div>└─┘</div> </div> SP:エラストマー (ラバー)タイプ	<div> <div>1438</div> <div>└─┘</div> </div> スタンプサイズ	<div> <div>B</div> <div>└─┘</div> </div> インク色	<div> <div>6P</div> <div>└─┘</div> </div> 6個入 1箱にスタンプが6個含まれます。IDラベルはサイズにより2～6個分が予備分として付属します。 * 例: サイズ2770、赤インクのスタンプが60個必要な場合は、「SP2770R6P」を「10箱」注文します。
---	---	---	---

●スタンプ(エラストマー(ラバー)タイプ)

サイズ	色	品名	JANコード	サイズ	色	品名	JANコード
1212 12×12mm	黒	SP1212B6P	4977766704540	1438 14×38mm	黒	SP1438B6P	4977766704748
	赤	SP1212R6P	4977766704557		赤	SP1438R6P	4977766704755
	青	SP1212E6P	4977766704564		青	SP1438E6P	4977766704762
	朱	SP1212V6P	4977766699518		朱	SP1438V6P	4977766699563
	緑	SP1212G6P	4977766704571		緑	SP1438G6P	4977766704779
2020 20×20mm	黒	SP2020B6P	4977766704588	1850 18×50mm	黒	SP1850B6P	4977766704786
	赤	SP2020R6P	4977766704595		赤	SP1850R6P	4977766704793
	青	SP2020E6P	4977766704601		青	SP1850E6P	4977766704809
	朱	SP2020V6P	4977766699525		朱	SP1850V6P	4977766699570
	緑	SP2020G6P	4977766704618		緑	SP1850G6P	4977766704816
2727 27×27mm	黒	SP2727B6P	4977766699464	2260 22×60mm	黒	SP2260B6P	4977766704823
	赤	SP2727R6P	4977766699488		赤	SP2260R6P	4977766704830
	青	SP2727E6P	4977766699471		青	SP2260E6P	4977766704847
	朱	SP2727V6P	4977766699501		朱	SP2260V6P	4977766699587
	緑	SP2727G6P	4977766699495		緑	SP2260G6P	4977766704854
3030 30×30mm	黒	SP3030B6P	4977766704625	2770 27×70mm	黒	SP2770B6P	4977766704861
	赤	SP3030R6P	4977766704632		赤	SP2770R6P	4977766704878
	青	SP3030E6P	4977766704649		青	SP2770E6P	4977766704885
	朱	SP3030V6P	4977766699532		朱	SP2770V6P	4977766699594
	緑	SP3030G6P	4977766704656		緑	SP2770G6P	4977766704892
4040 40×40mm	黒	SP4040B6P	4977766704663	3458 34×58mm	黒	SP3458B6P	4977766704908
	赤	SP4040R6P	4977766704670		赤	SP3458R6P	4977766704915
	青	SP4040E6P	4977766704687		青	SP3458E6P	4977766704922
	朱	SP4040V6P	4977766699549		朱	SP3458V6P	4977766699600
	緑	SP4040G6P	4977766704694		緑	SP3458G6P	4977766704939
1060 10×60mm	黒	SP1060B6P	4977766704700	4090 40×90mm	黒	SP4090B6P	4977766704946
	赤	SP1060R6P	4977766704717		赤	SP4090R6P	4977766704953
	青	SP1060E6P	4977766704724		青	SP4090E6P	4977766704960
	朱	SP1060V6P	4977766699556		朱	SP4090V6P	4977766699617
	緑	SP1060G6P	4977766704731		緑	SP4090G6P	4977766704977

*スタンプは1箱6個入りです。

●ネーム印

サイズ	タイプ	品名	カラー	JANコード	1箱
10mm丸	スタンダード	PR1000V	—	4977766057257	48個入り
	カラー	CN1000Y	イエロー	4977766603294	24個入り
		CN1000G	グリーン	4977766603300	
		CN1000D	オレンジ	4977766603317	
		CN1000P	ピンク	4977766603324	
		CN1000B	ブルー	4977766603331	

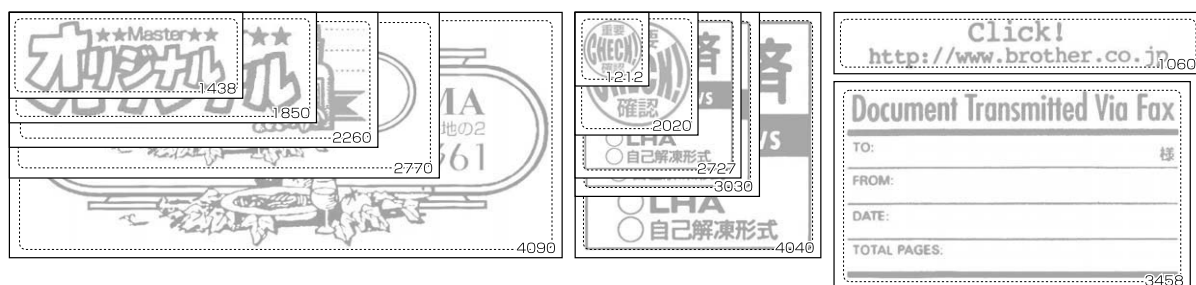
●ネーム6 (訂正印)

サイズ	品名	JANコード	1箱
6mm丸	PR0600	4977766608763	48個入り

●スタンプホルダーサイズは余白*を含んだサイズです。

*インクの出る範囲は余白が約1～1.5mmあるため、スタンプサイズより小さくなります。また、余白はスタンプサイズによって若干異なります。

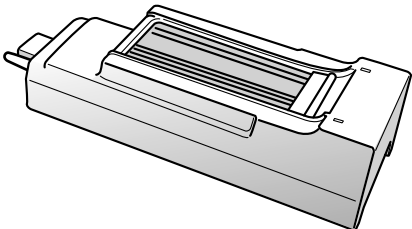
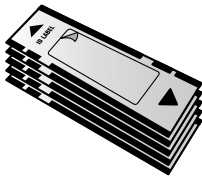
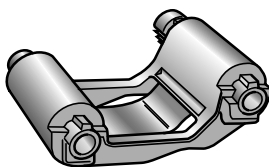
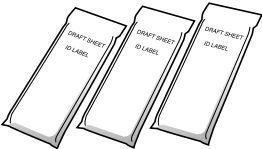
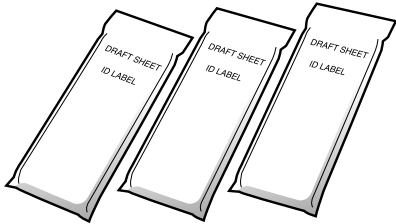
スタンプホルダーの大きさ

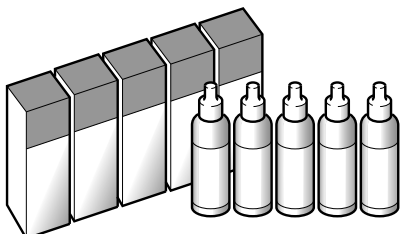
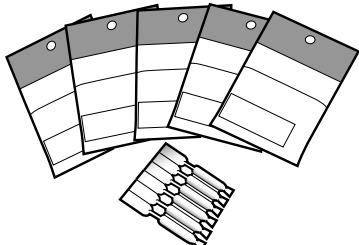
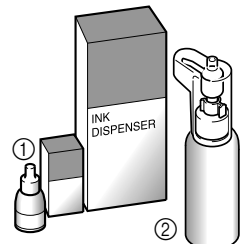


スタンプ有効印面サイズ

サイズ	縦×横	サイズ	縦×横
1212 (12×12mm)	9.8×9.8mm	1438 (14×38mm)	11.9×36.2mm
2020 (20×20mm)	17.9×17.9mm	1850 (18×50mm)	15.9×47.8mm
2727 (27×27mm)	24.0×24.0mm	2260 (22×60mm)	19.0×56.9mm
3030 (30×30mm)	27.1×27.1mm	2770 (27×70mm)	23.7×67.1mm
4040 (40×40mm)	37.3×37.3mm	3458 (34×58mm)	31.2×54.9mm
1060 (10×60mm)	7.8×57.9mm	4090 (40×90mm)	37.3×86.7mm

消耗品

品名	セット内容	
キセノンランプユニット PRLAMP	<ul style="list-style-type: none"> 1ユニット * スタンプの製版に使用します。キセノンランプユニットは約2,000回製版することができます。 	
IDラベルセット ID12124P、ID20204P ID27274P、ID30304P ID40404P、ID10604P ID14384P、ID18503P ID22603P、ID22703P ID34583P、ID40903P	<ul style="list-style-type: none"> 各スタンプサイズ24枚入り 	
ドラフトセット PR-D1	<ul style="list-style-type: none"> インクリボンカセット×1個 原稿シート50枚+クリーニングシート3枚入り×3セット * 1つのインクリボンカセットで、IDラベルと原稿シートを各150枚印刷できます。少なくとも1セットは、予備として常時保管しておくことをお勧めいたします。 * 原稿シートは最高600dpiの印刷品質を確保するための特殊コーティングがされています。 	 
原稿シートセット PR-D2	<ul style="list-style-type: none"> 原稿シート50枚+クリーニングシート3枚入り×3セット 	

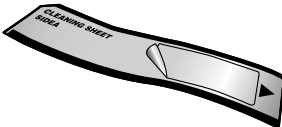
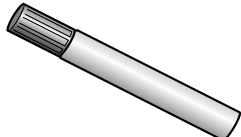
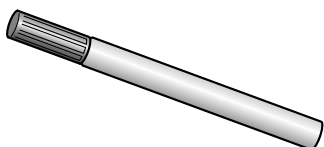
品名	セット内容	
スタンプ用補充インク (20cc) 黒 PRINKB 赤 PRINKR 青 PRINKE 朱 PRINKV 緑 PRINKG	<u>スタンプ用補充インク (20cc)</u> ・ 各色 (5色) 1箱12本入り	
使いきりタイプ補充インク (20cc) 黒 PRINK6B 赤 PRINK6R 青 PRINK6E 朱 PRINK6V 緑 PRINK6G	<u>使いきりタイプ補充インク (20cc)</u> ・ 各色 (5色) 1箱48袋入り * この補充インクは、スタンプ・ネーム印・訂正印にお使いいただけます。(但し、ネーム印・訂正印は朱色のみです。)	
ネーム印用補充インク (10cc) 朱 PRIV10 ネーム印用作成インク (100cc) 朱 PRIDSV	<u>①ネーム印用補充インク (10cc)</u> ・ 48本入り <u>②ネーム印用作成インク (100cc) (インク注入器)</u> ・ 10本入り * ネーム印用作成インク (100cc) は補充用インクではありません。	



注意:

Brother SC-2000USB純正品以外の製品は使用しないでください。

メンテナンス用品

品名	個数	内容	
クリーニングシート	3枚	本体内部を清掃するときに使用します。(「クリーニングシートによるピックアップローラーの清掃」(73ページ) 参照) * 原稿シート50枚ごとに3枚のクリーニングシートが付いています。	
サーマルヘッドクリーニングペン	1本	本体のサーマルヘッド部分を清掃するときに使用します。(「サーマルヘッドの清掃」(70ページ) 参照)	
スタンプ修正ペン	1本	スタンプを修正するときに使用します。(「不完全なスタンプの面の修正」(78ページ) 参照)	

ユーザーサポートについて●●●●●●●●●●

保証書：

販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめになって下さい。保証書、保証規定をよくご覧の上、大切に保管して下さい。

お問い合わせ：

オペレーションマニュアル（本書）、およびマニュアル（CD-ROM）をお読みいただいた上で、なおご不明な点がある場合は、下記までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

URL：support.brother.co.jp
電話番号：0570-061030
受付時間：月～土 9:00～12:00 / 13:00～17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。その際はホームページにてお知らせいたします。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

なお、弊社ホームページ内の「スタンプ作成機製品ページ」

<https://www.brother.co.jp/product/stamp/index.aspx> では、SC-2000USBをより便利にご使用いただけるヒント「機能活用例」や、ご購入後のよくあるご質問「Q&A」など、皆様のお役に立てる情報の提供を行っております。是非一度ご覧ください。

部品の保有期間：

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後5年です。

brother

D02UCP001

